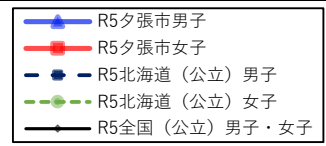


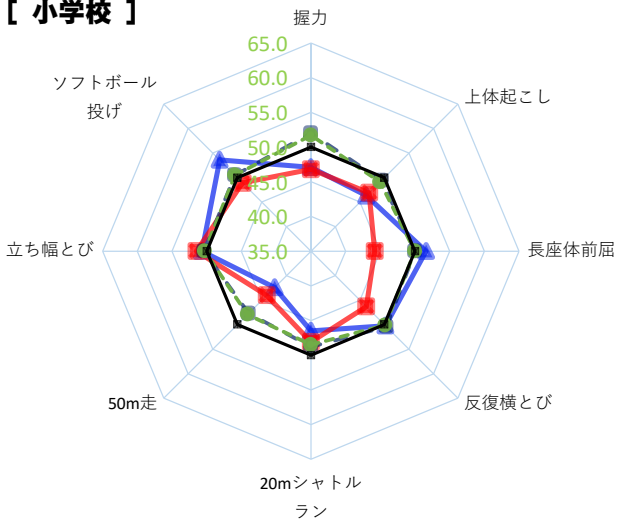
■ 夕張市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数24名、中学校1校・生徒数27名)

【各種目の状況】

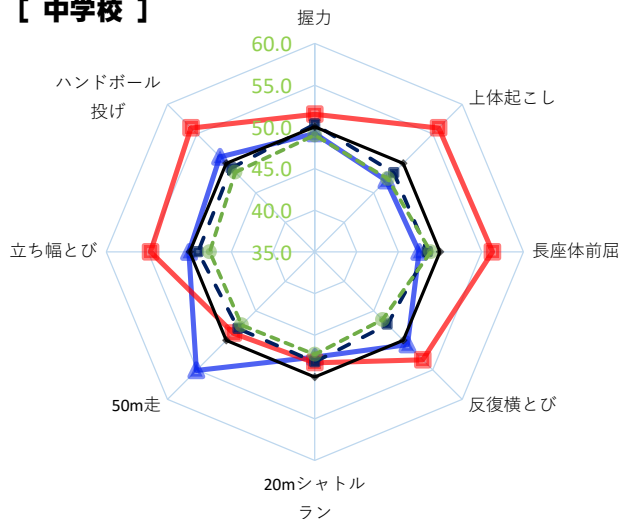
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



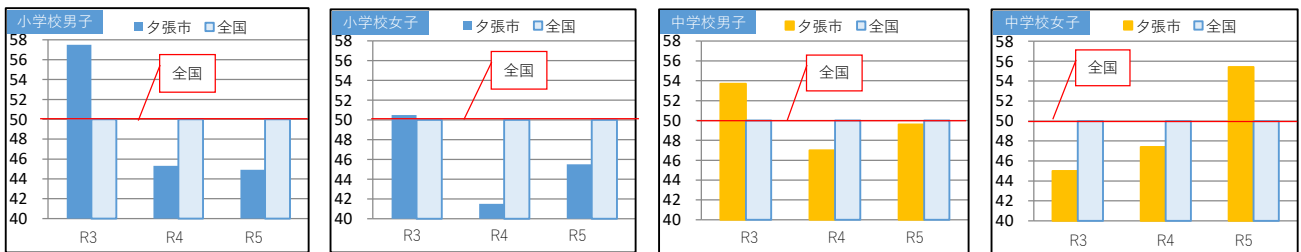
【小学校】



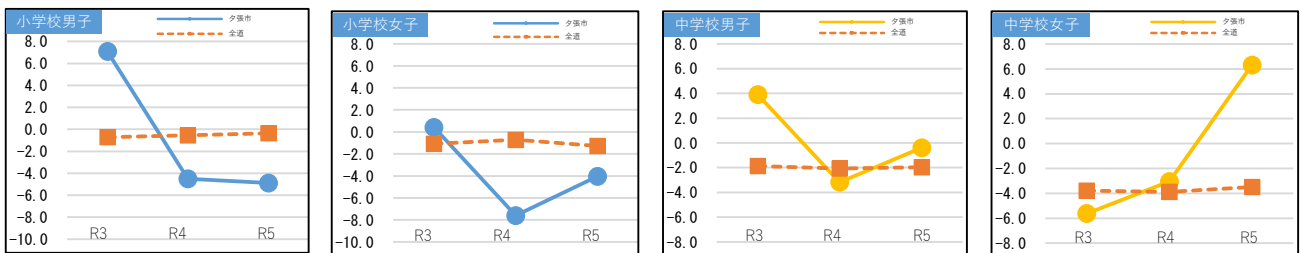
【中学校】



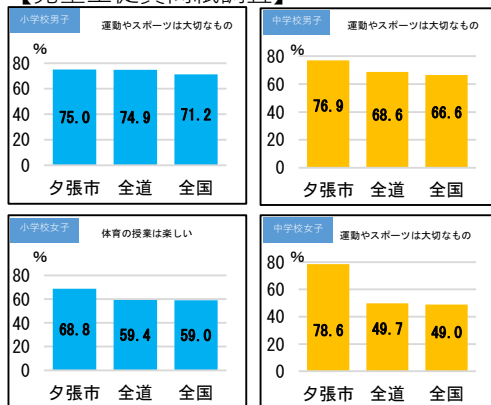
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



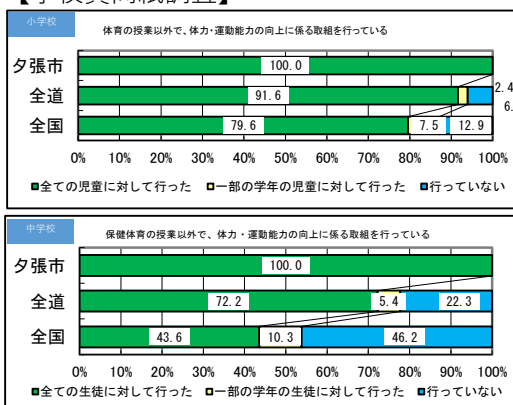
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
 学校全体で、体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、運動やスポーツは大切と思うと回答した男子児童、体育の授業は楽しいと回答した女子児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

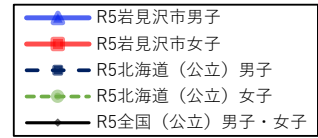
＜中学校＞
 学校全体で、保健体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、運動やスポーツは大切だと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 体育協会との連携による総合型地域スポーツクラブの活用による健康維持及び促進
- ◎ 市内スキー場を活用したスキー授業の実施による地域の特色を生かした魅力ある教育課程の推進
- ◎ 「外部指導者活用事業」の活用による魅力ある部活動の実施及び活性化

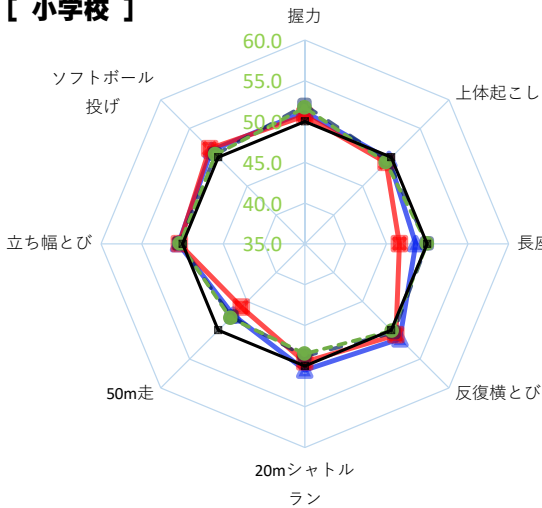
■ 岩見沢市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校14校・児童数523名、中学校9校・生徒数530名)

【各種目の状況】

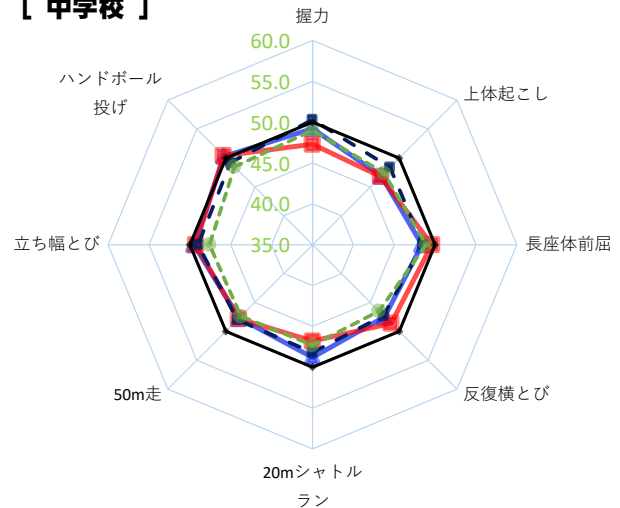
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



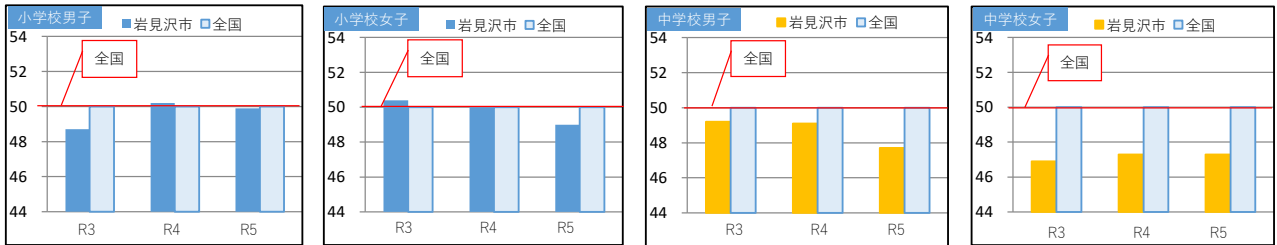
【小学校】



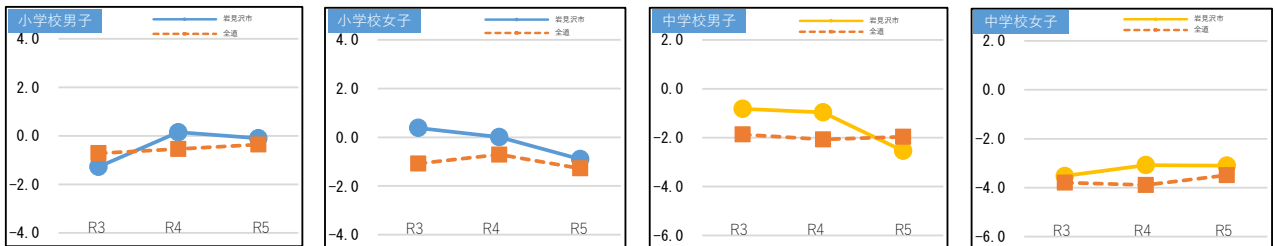
【中学校】



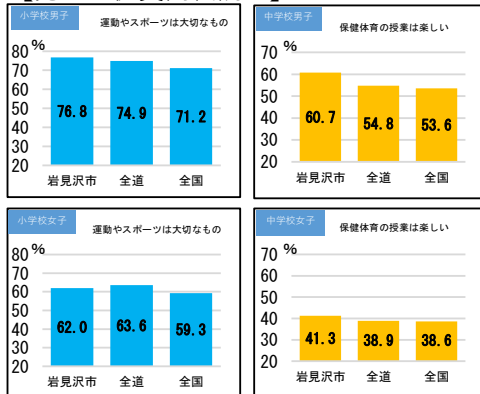
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



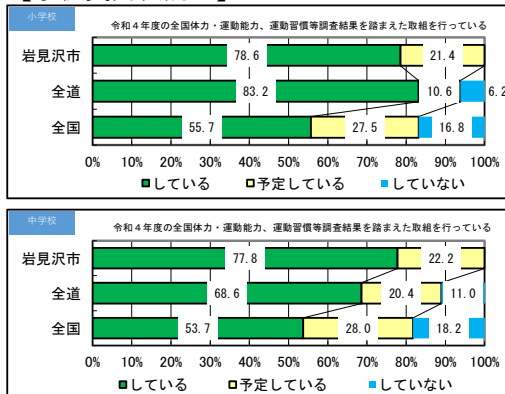
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を充実させたことにより、運動は大切だと思うと回答した児童の割合が、男女ともに全国を上回ったと考えている。

<中学校>
学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を充実させたことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

【岩見沢市の体力向上策】

- ◎ 保健体育科の授業改善及び体力づくりの取組による体力向上、運動の習慣化の推進
- ◎ 新体力テストの全学年実施と小中9年間の体力向上を実感できる「体力カード」の活用
- ◎ 各種スポーツ団体の活動や全国大会出場者、強化指定選手に認定された子どもへの支援
- ◎ 北海道教育大学岩見沢校の教授等による出前授業の実施
- ◎ 体育専科教員による、訪問指導の実施

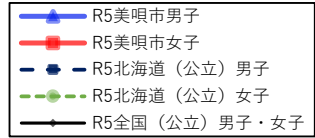
【Webページ】



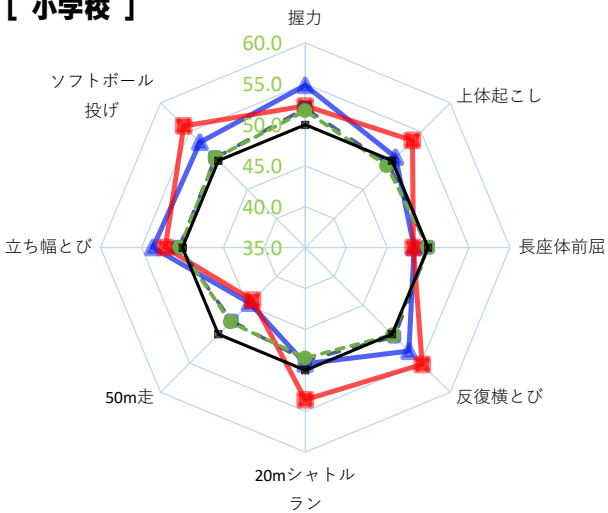
■ 美唄市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数99名、中学校2校・生徒数113名)

【各種目の状況】

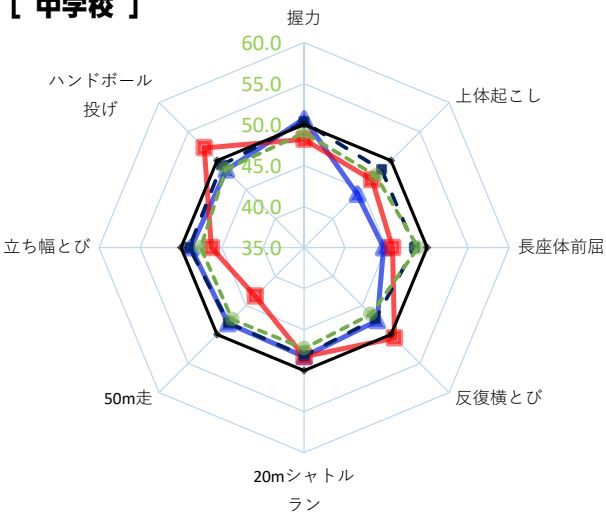
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



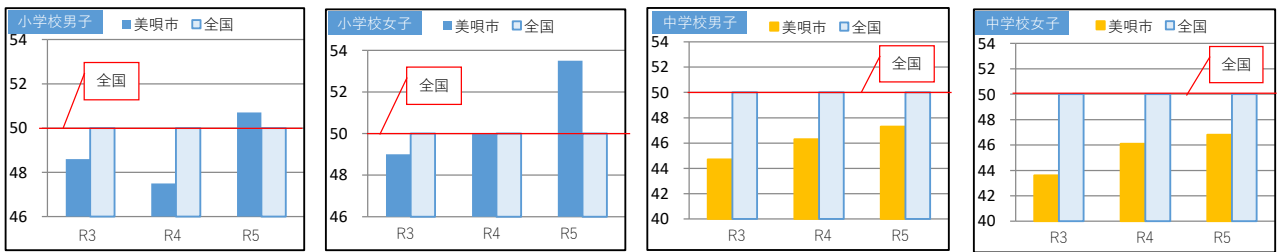
【小学校】



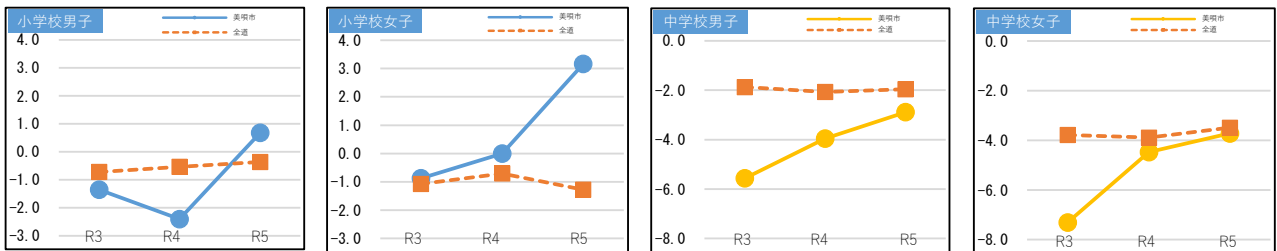
【中学校】



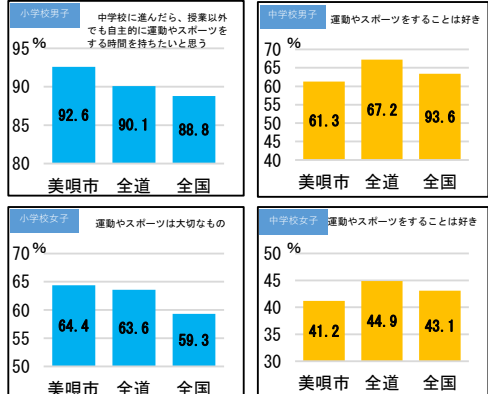
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



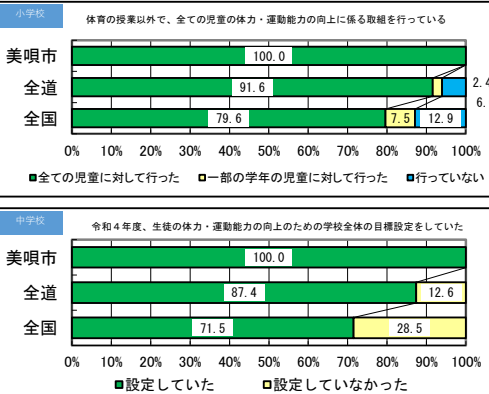
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、体育の授業以外に、体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、「中学校で授業以外でも自主的に運動したい」と回答した男子児童、運動やスポーツは大切だと回答した女子児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、生徒の体力・運動能力の向上のための目標設定をしたことにより、「運動やスポーツが好き」と回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道に近い値になったと考えている。

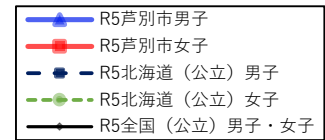
【美唄市の体力向上策】

- ◎ 全学年全種目で行う新体力テストの分析に基づく授業改善
- ◎ コーディネーショントレーニング(小学校)や大学生を含めた外部講師・ボランティアを活用した1校1実践の取組
- ◎ 市や各種団体が行うスポーツ教室などへの参加の奨励
- ◎ 健康(運動・食事・睡眠)について理解を深めながらの基本的な生活習慣の確立

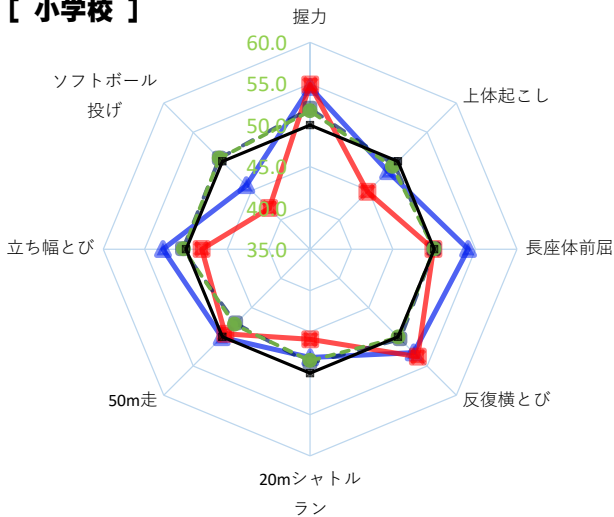
■ 芦別市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校2校・児童数59名、中学校2校・生徒数57名)

【各種目の状況】

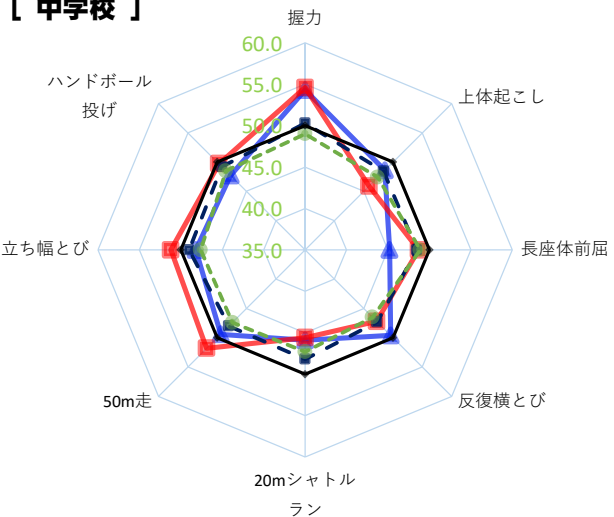
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



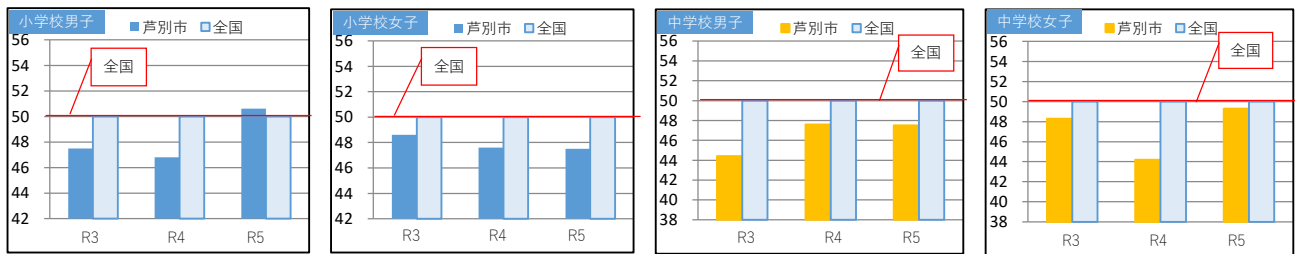
【小学校】



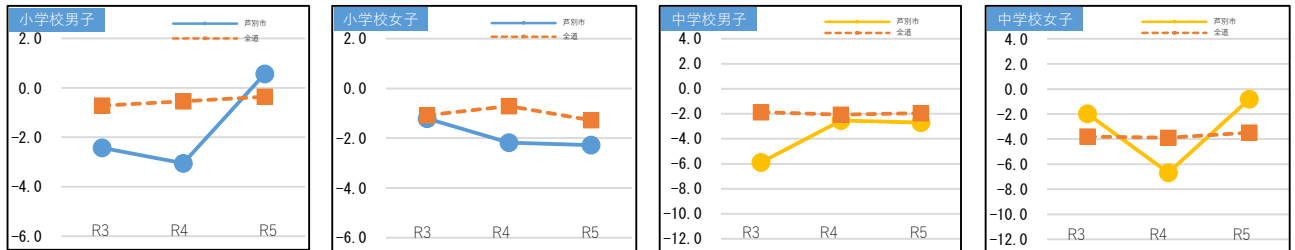
【中学校】



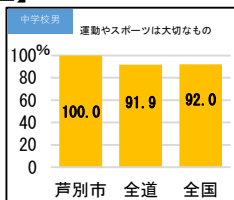
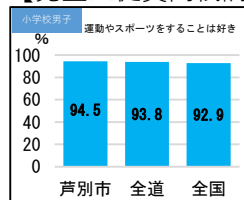
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



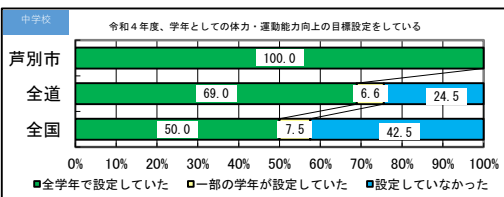
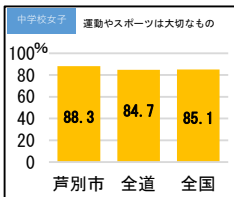
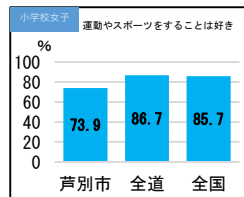
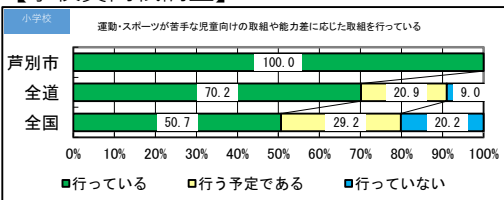
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や能力差に応じた取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、学年としての体力・運動能力向上の目標設定を全学年で設定したことにより、運動やスポーツが大切だと思うと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

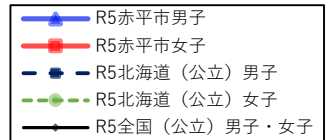
【芦別市の体力向上策】

- ◎ 1校1実践の取組の日常化による体力・運動能力の向上
- ◎ 家庭と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発など、望ましい生活習慣の定着を図る取組の充実

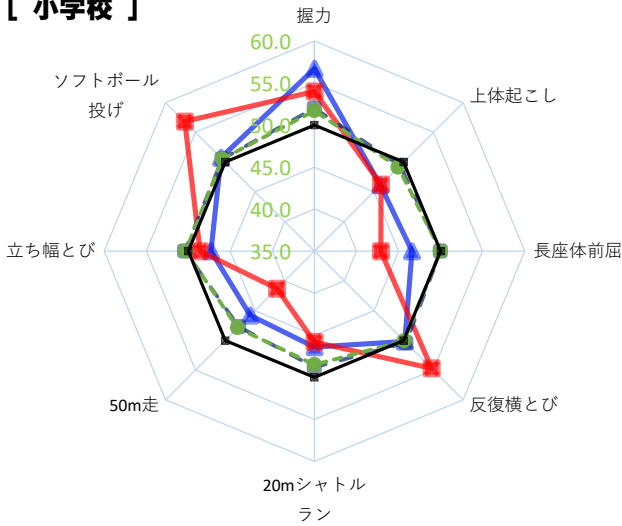
■ 赤平市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数37名、中学校1校・生徒数43名)

【各種目の状況】

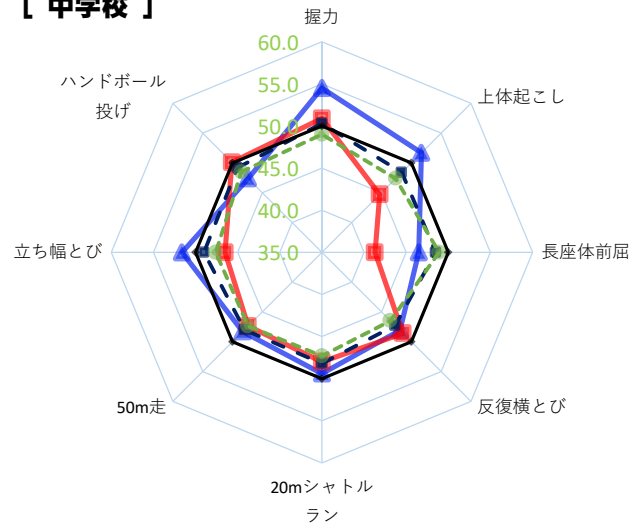
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



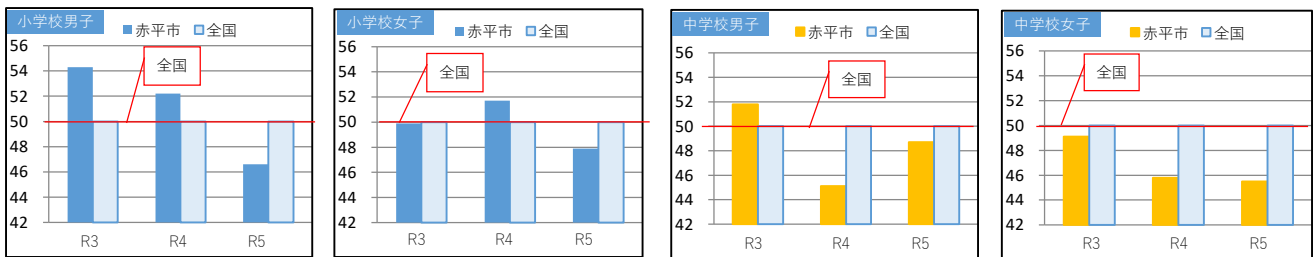
【小学校】



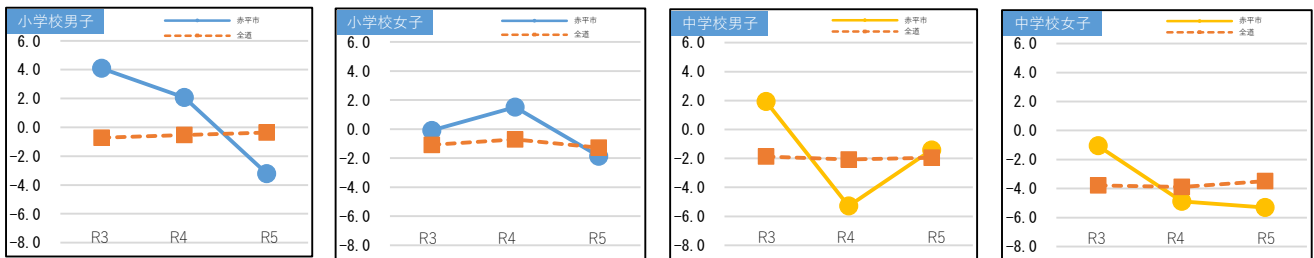
【中学校】



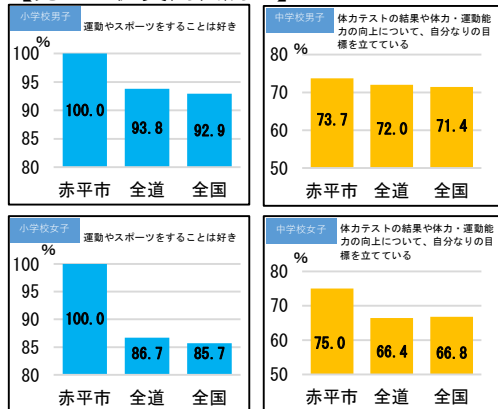
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



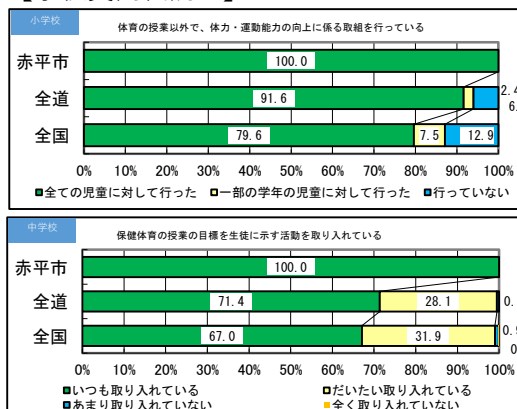
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
 学校全体で、体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
 学校全体で、保健体育の授業の目標を生徒に示す活動を取り入れたことにより、体カテストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていると回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

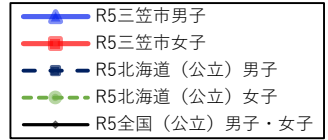
【赤平市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 家庭における生活習慣の改善に向けた取組の継続

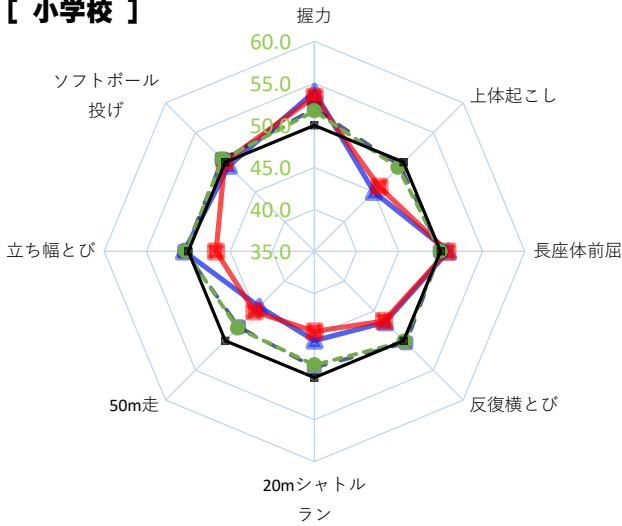
■ 三笠市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数47名、中学校2校・生徒数42名)

【各種目の状況】

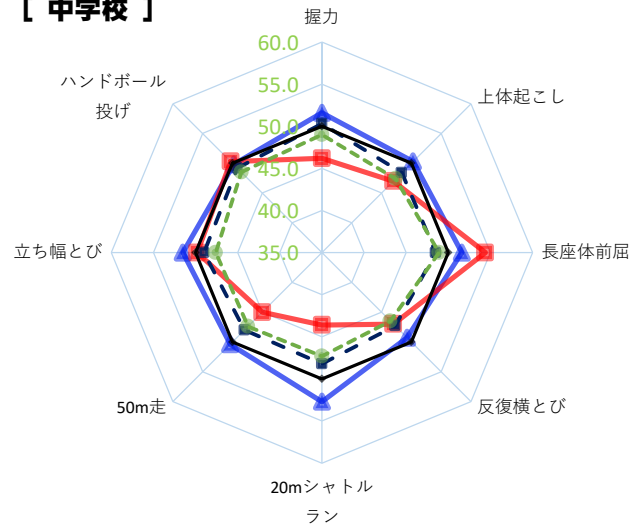
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



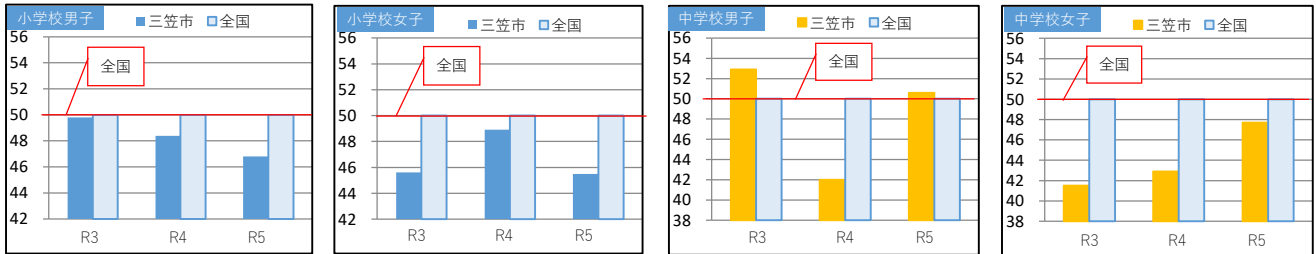
【小学校】



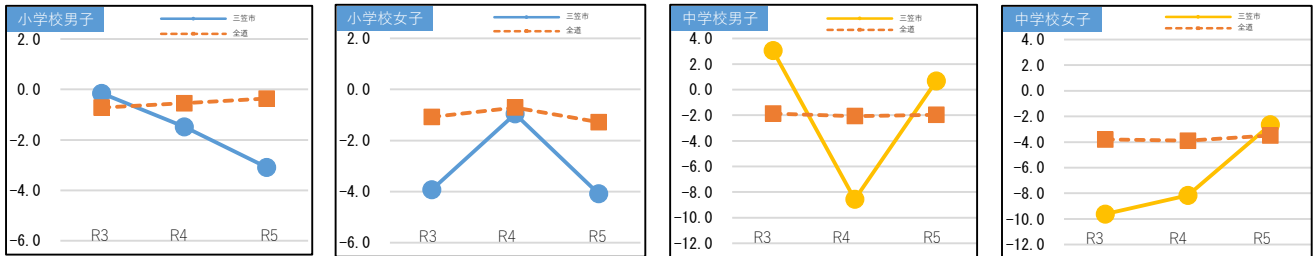
【中学校】



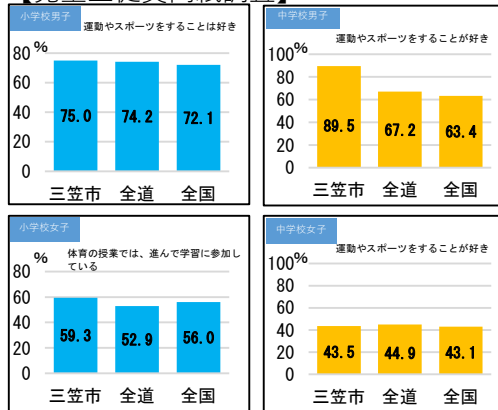
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



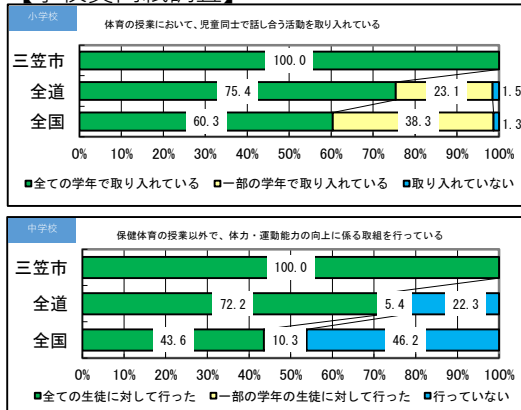
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、体育の授業において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合及び体育の授業でいつも進んで学習に参加していると回答した女子児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、保健体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が、男女ともに全国を上回ったと考えている。

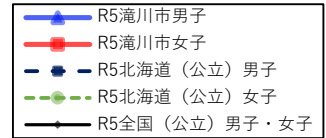
【三笠市の体力向上策】

- ◎ 児童生徒自らに目標をもたせ、仲間と競い合うことで基礎体力を向上させる取組の推進
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 地域や外部機関と連携を図った運動の環境づくり及び体育施設の整備

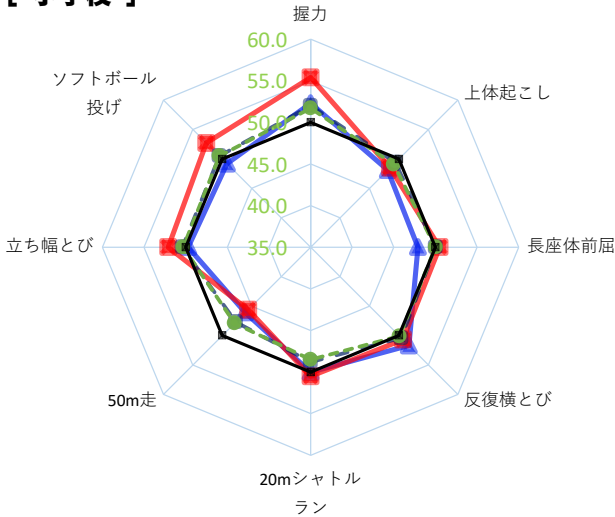
■ 滝川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数238名、中学校3校・生徒数266名)

【各種目の状況】

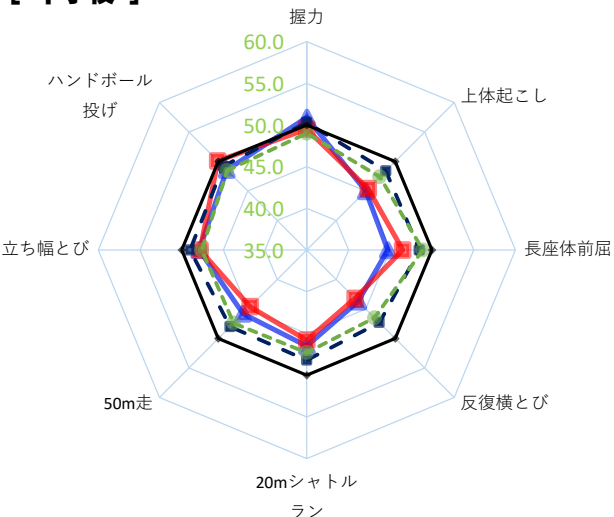
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



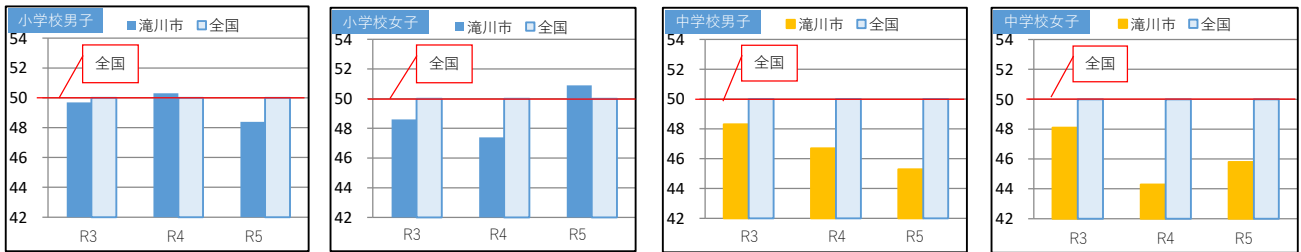
【小学校】



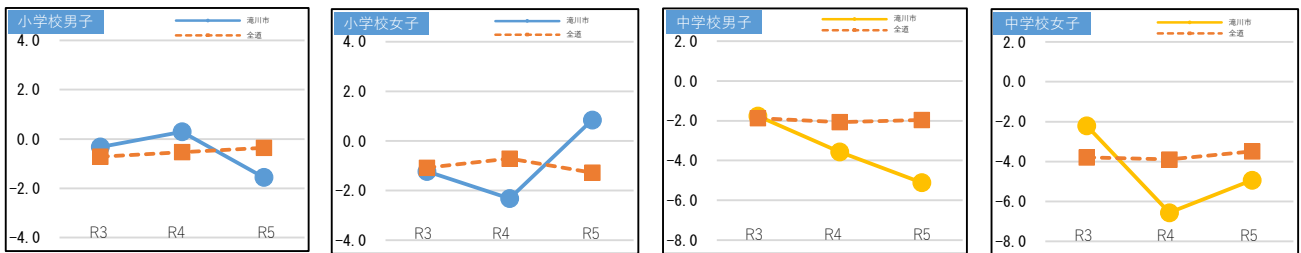
【中学校】



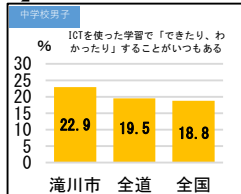
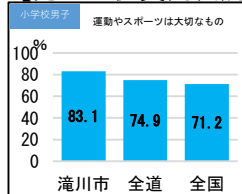
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



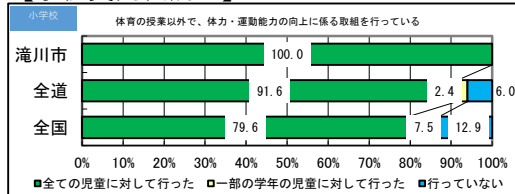
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】

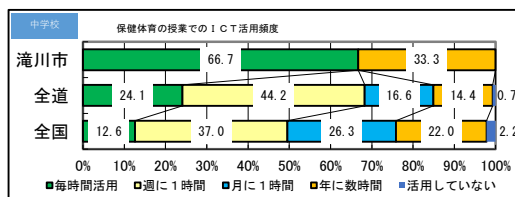
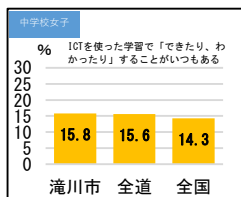
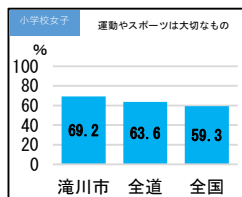


【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、運動やスポーツは大切だと思うと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。



＜中学校＞
学校全体で、保健体育の授業でのICT活用頻度を充実させたことにより、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、男女ともに、全国及び全道を上回ったと考えている。

【滝川市の体力向上策】

- ◎ 体育エキスパート教員巡回指導活用事業による体育エキスパート教員の取組の水平展開
- ◎ 社会教育活動との連携による運動の機会の創出(外部講師を活用した陸上指導等)
- ◎ 小学校において、障がいの有無に関わらず楽しむことができるアダプテッドスポーツについて学ぶ出前授業の実施

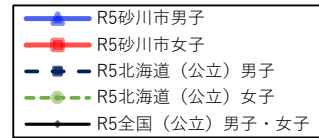
【Webページ】



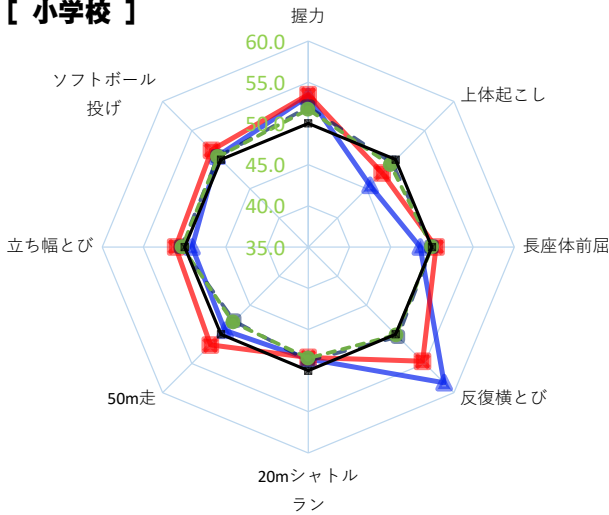
■ 砂川市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校5校・児童数95名、中学校1校・生徒数101名)

【各種目の状況】

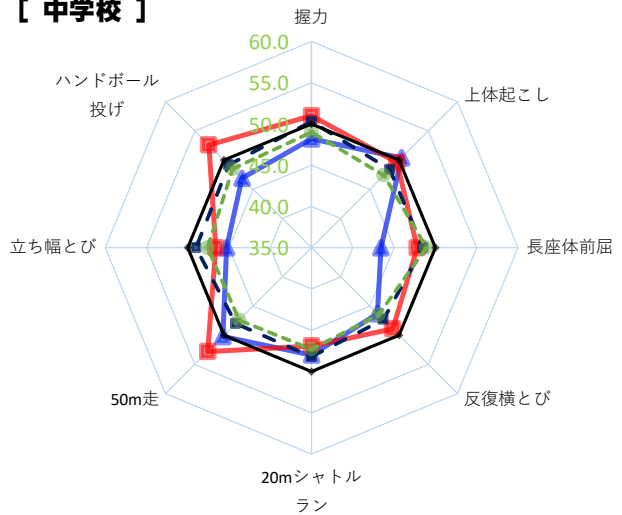
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



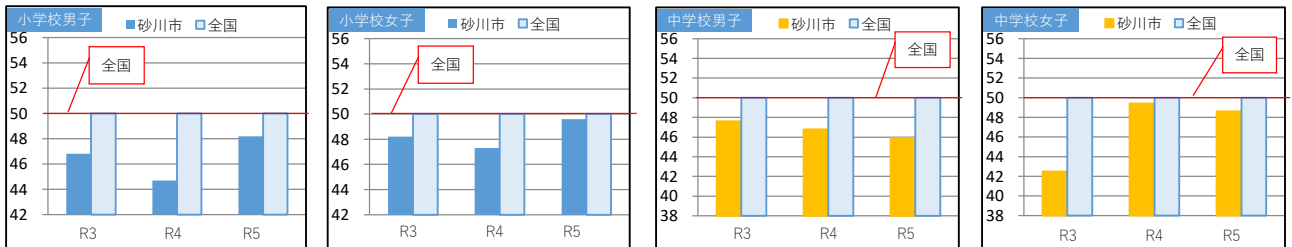
【小学校】



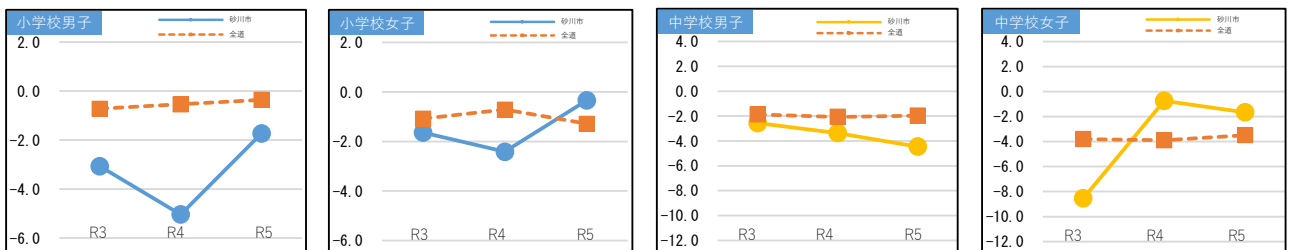
【中学校】



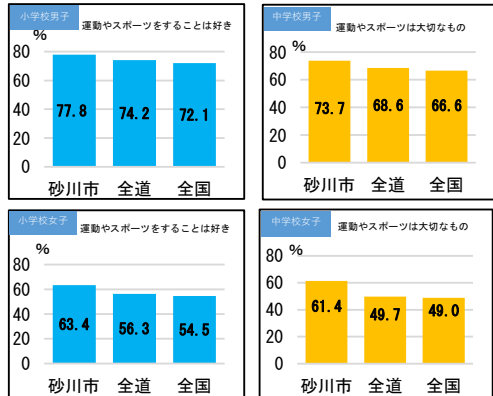
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



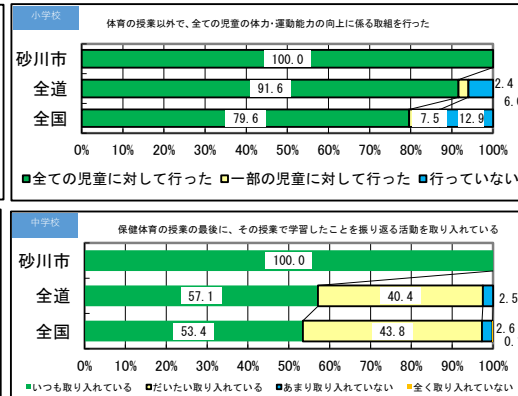
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
 学校全体で、体育授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
 学校全体で、保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていることにより、運動やスポーツが大切だと思うと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

【砂川市の体力向上策】

- ◎ 小学校では、筋持久力が必要となる「上体起こし」に、中学校では、柔軟性が必要になる「長座体前屈」と、跳躍能力が必要となる「立ち幅とび」に課題が見られることから、これらを意識した運動を意図的・計画的に体育の授業などにおいて取り扱っていく。
- ◎ 外部講師を活用した体づくり運動を推進するなどの工夫や、毎時間の授業の中に体づくり運動を位置付けるなど、継続的な取組の推進。

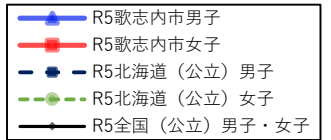
【Webページ】



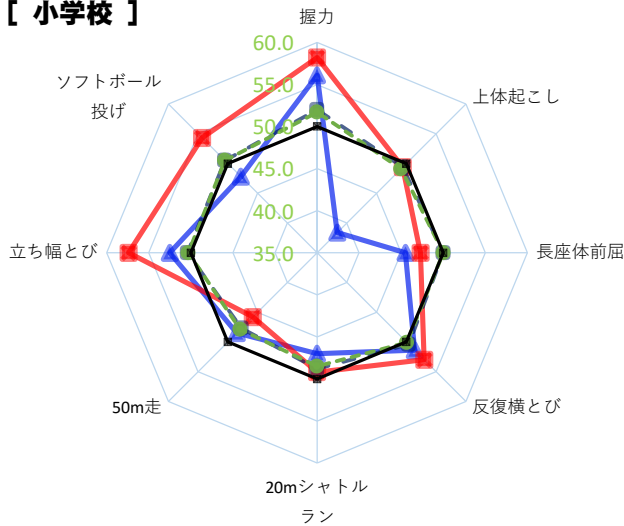
■ 歌志内市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数8名、中学校1校・生徒数9名)

【各種目の状況】

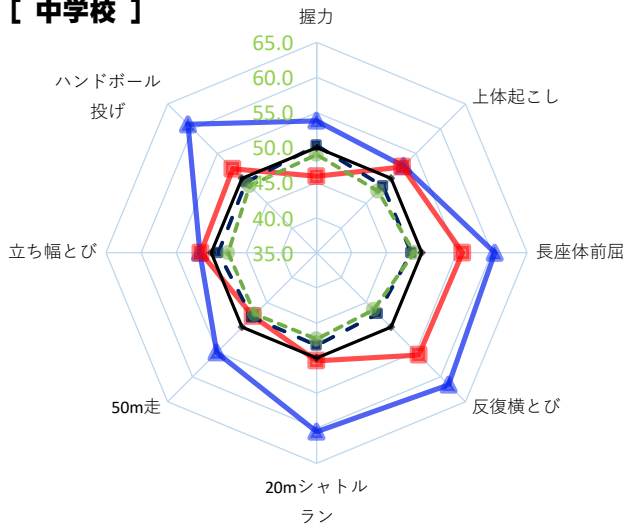
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



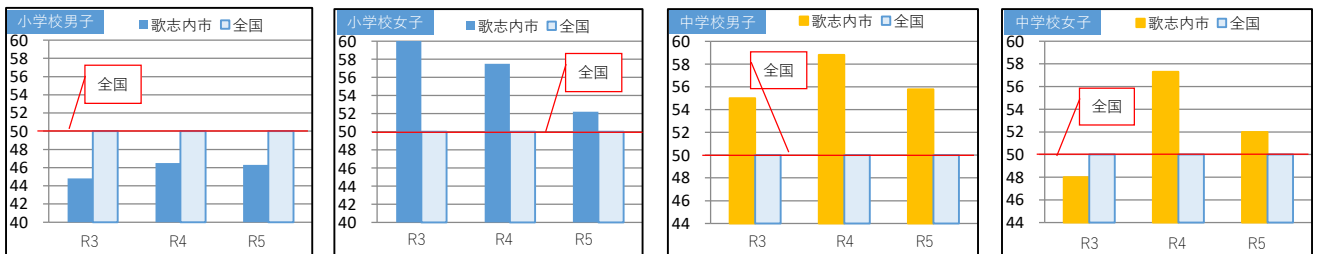
【小学校】



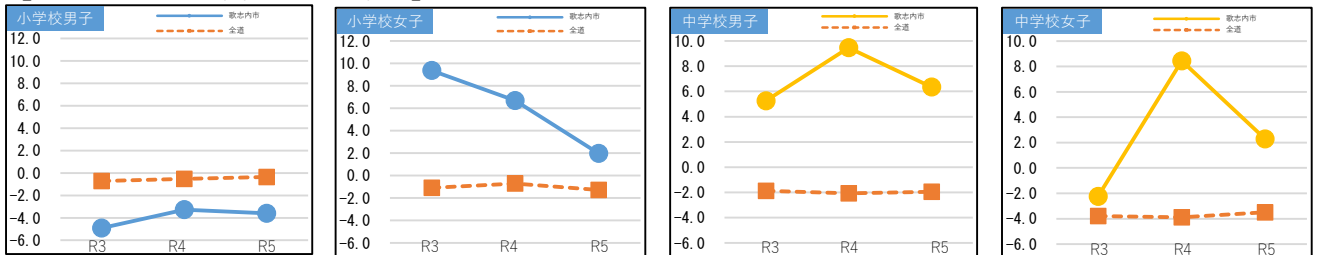
【中学校】



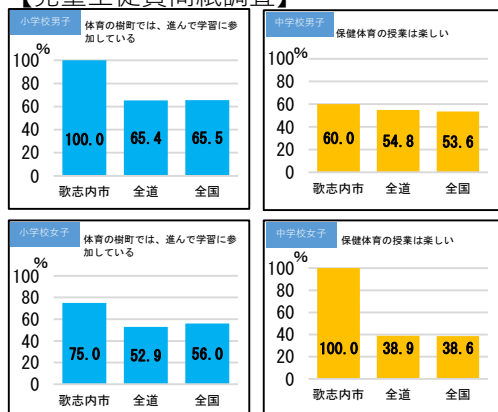
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



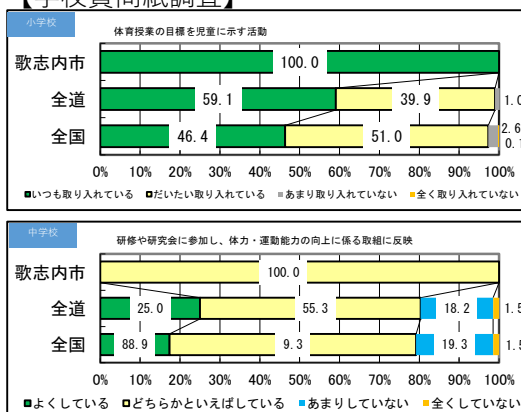
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、体育授業の目標を児童に示す活動に取り組んだことにより、体育の授業では、進んで学習に参加していると回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
学校全体で、研修や研究会に参加し、体力・運動能力の向上に係る取組に反映したことにより、授業改善が図られ、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

【歌志内市の体力向上策】

- ◎ 全学年で共通した運動プログラムの実施や9年間を通した体育科及び保健体育科における系統的な指導の充実
- ◎ 外部講師の派遣等、地域と連携した体力向上に向けた取組の充実
- ◎ 休み時間や放課後など、体育・保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の充実

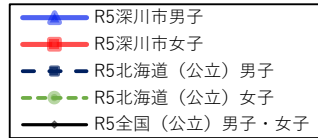
【Webページ】



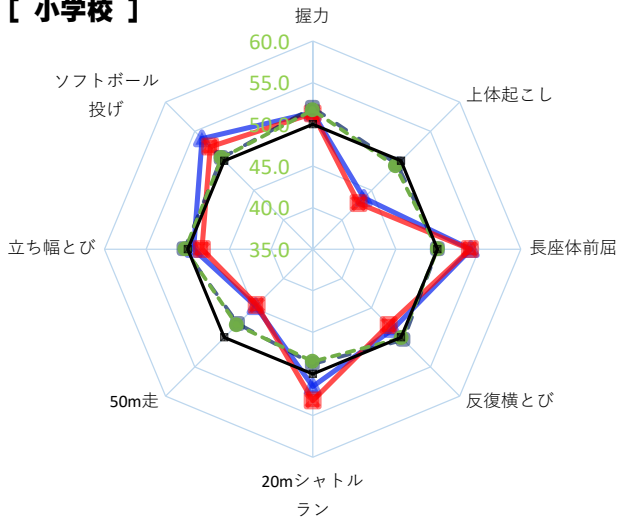
■ 深川市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校6校・児童数119名、中学校2校・生徒数96名)

【各種目の状況】

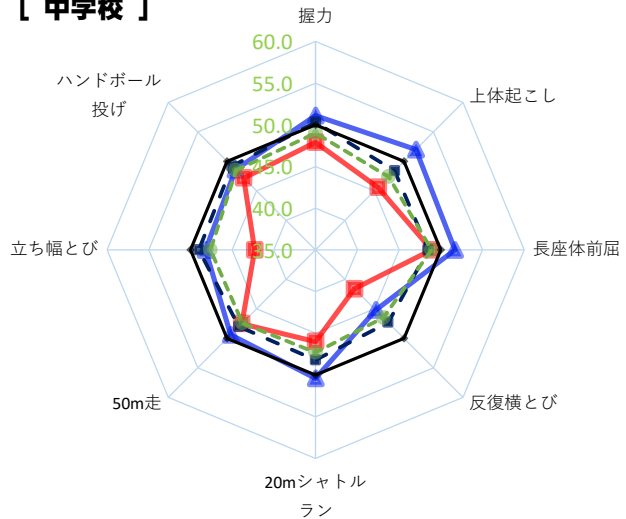
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



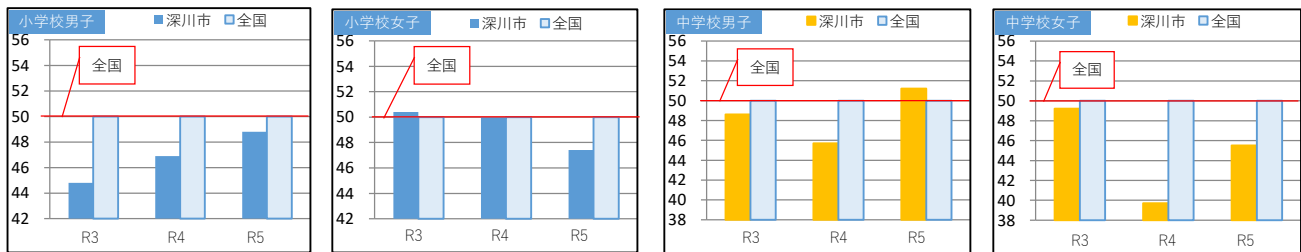
【小学校】



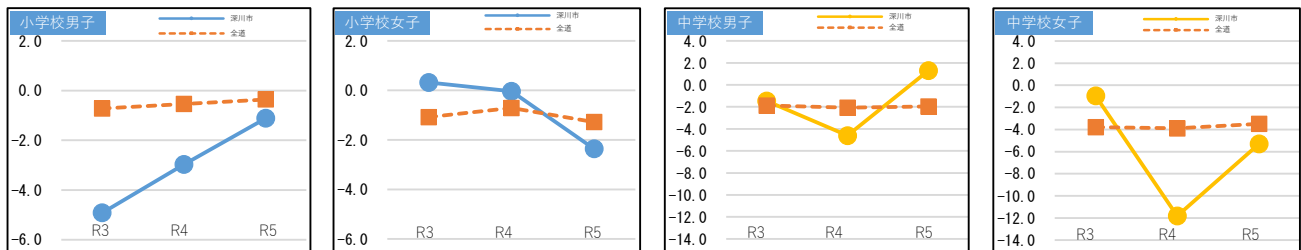
【中学校】



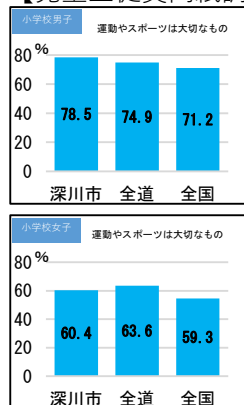
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



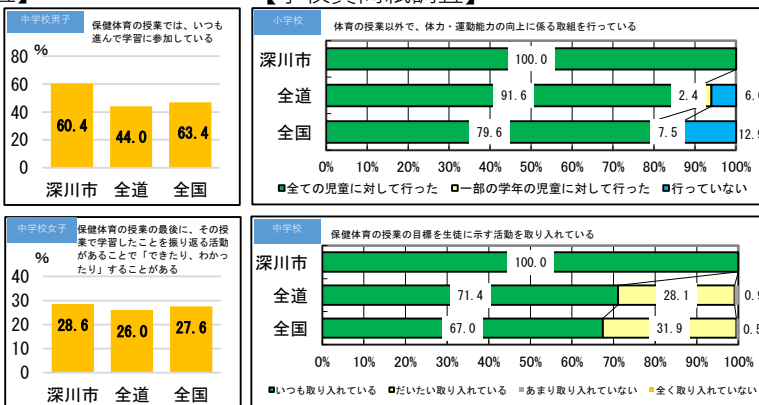
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、運動やスポーツは大切だと思うと回答した児童の割合が、男女ともに全国を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、保健体育の授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていることにより、いつも進んで学習していると回答した男子生徒の割合及び保健体育の授業の最後に、振り返りをする中で「できたり、わかったり」すると回答した女子生徒の割合が、全国を上回ったと考えている。

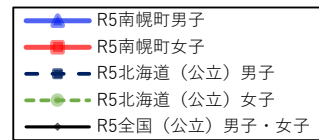
【深川市の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ環境についての情報発信や、スポーツに関する事業の推進

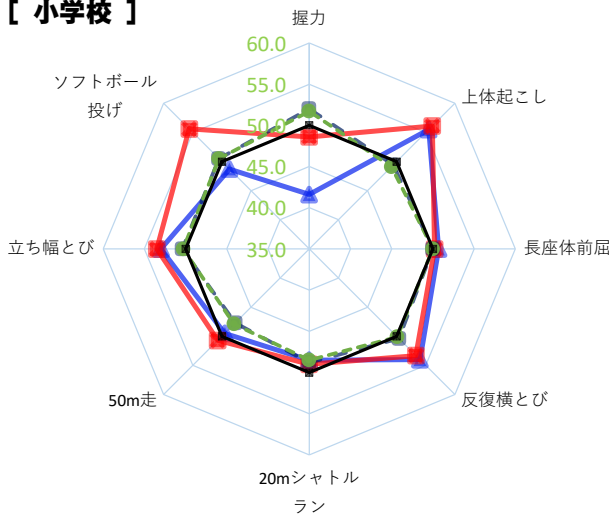
■ 南幌町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数38名、中学校1校・生徒数50名)

【各種目の状況】

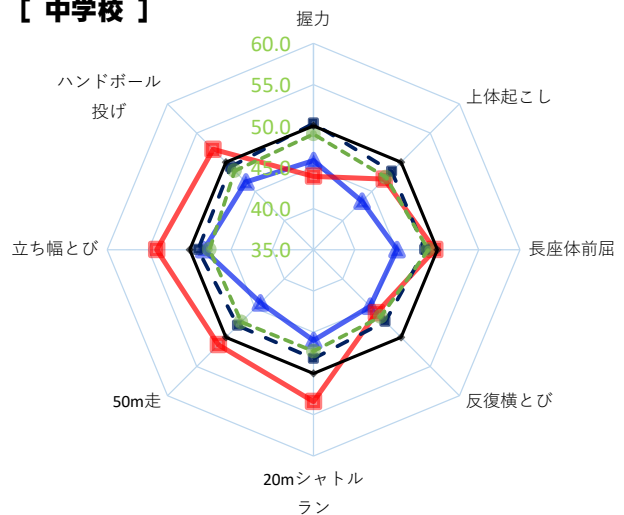
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



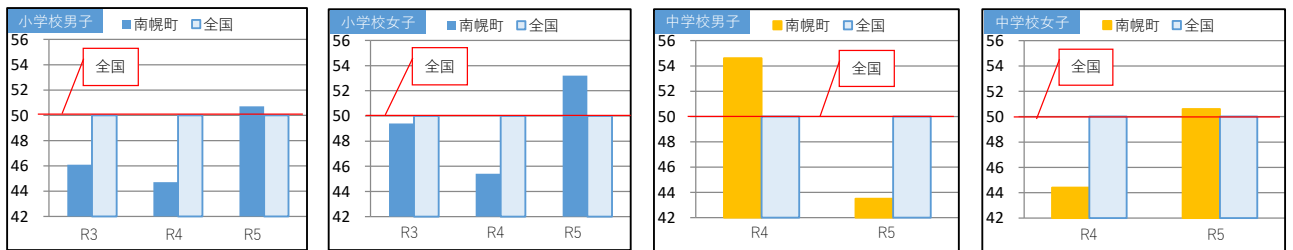
【小学校】



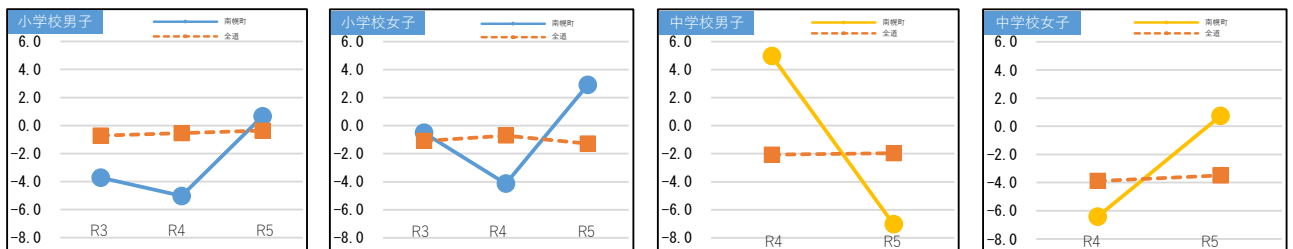
【中学校】



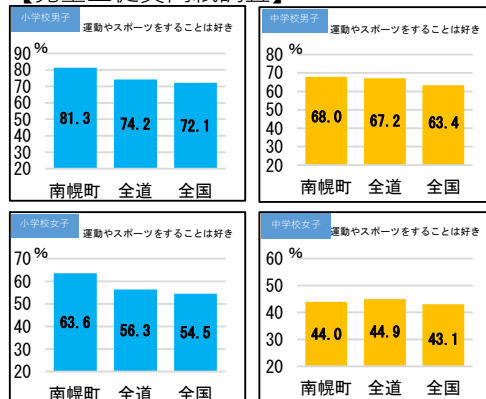
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



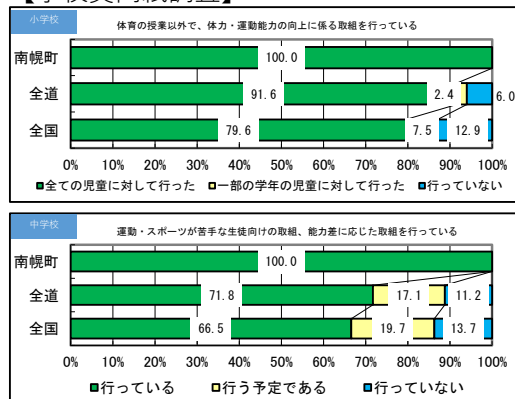
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えている。

【南幌町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、教育活動全体を通して、運動や遊びを推奨する取組
- ◎ 小学校低学年を対象としたスポーツ教室の開催等、低年齢期からスポーツに親しむ環境づくりの取組

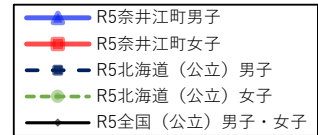
【Webページ】



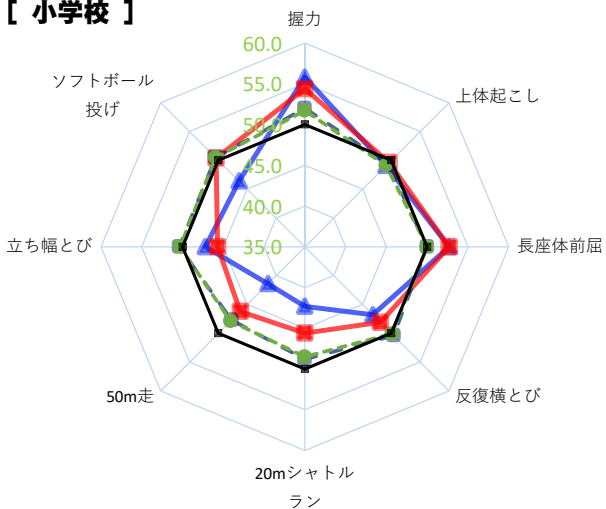
■ 奈井江町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数29名、中学校1校・生徒数26名)

【各種目の状況】

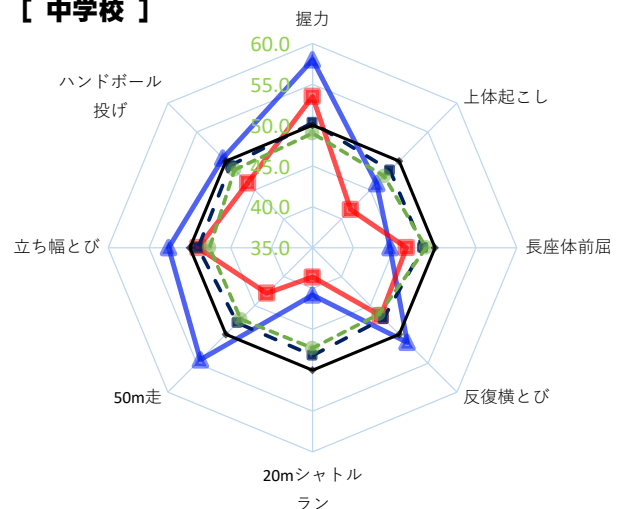
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



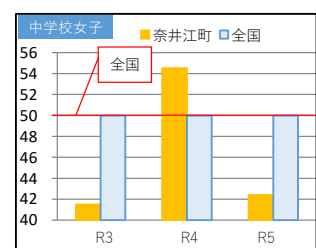
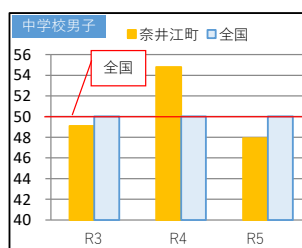
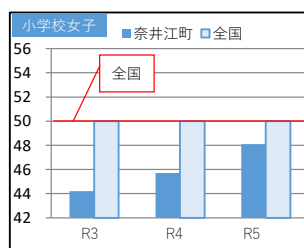
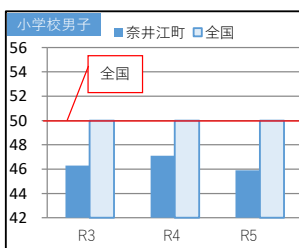
【小学校】



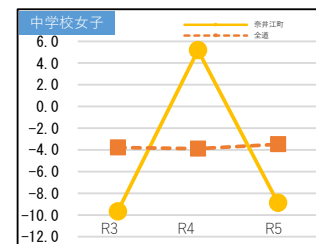
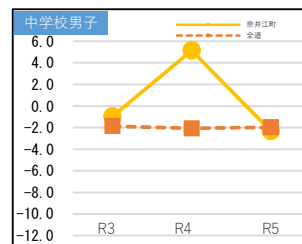
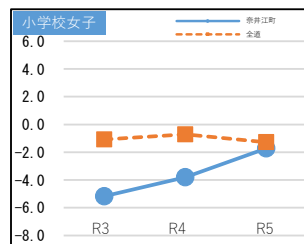
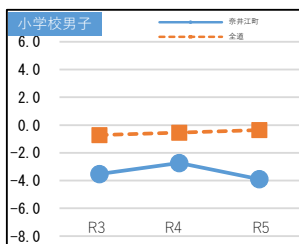
【中学校】



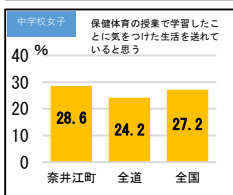
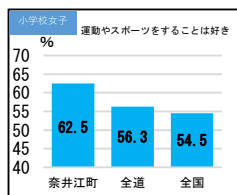
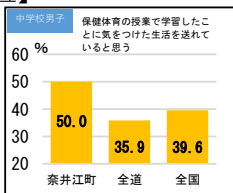
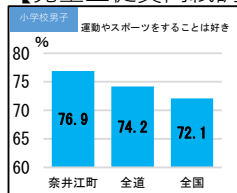
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



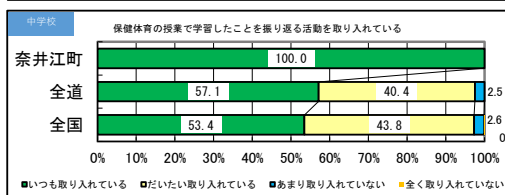
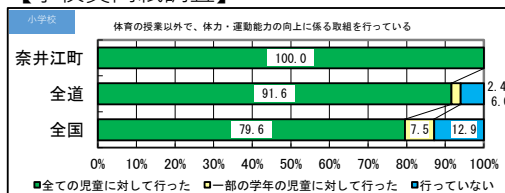
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
学校全体で、保健体育の授業で学習したことを振り返る活動を取り入れたことにより、保健体育の授業で学習したことに気をつけた生活を送れていると思うと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

【奈井江町の体力向上策】

- ◎ 長期休業中の生活習慣の乱れを防止するための「朝活推進事業」の実施
- ◎ 学校体育館や町の体育施設を活用した、地域住民も含めた体力向上の推進
- ◎ 各学校における具体的体力向上策

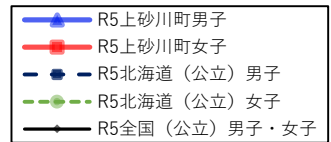
奈井江小学校～全学年での縄跳びチャレンジの実施

奈井江中学校～全体計画に基づいた「体を動かすことが好きな子どもを育てる授業づくりと教育活動の充実」の推進

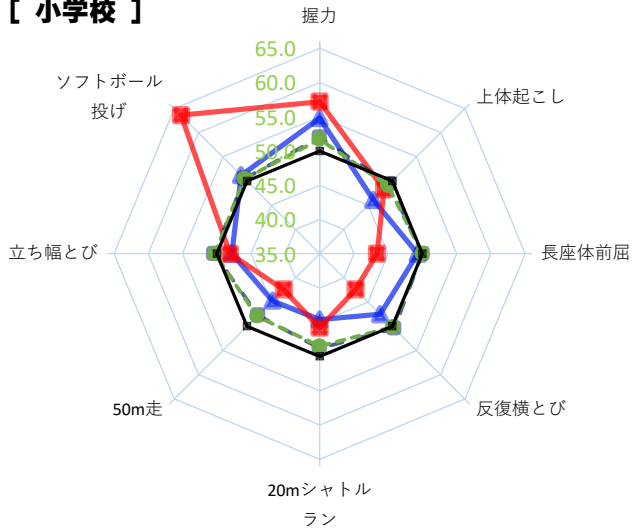
■ 上砂川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数10名)

【各種目の状況】

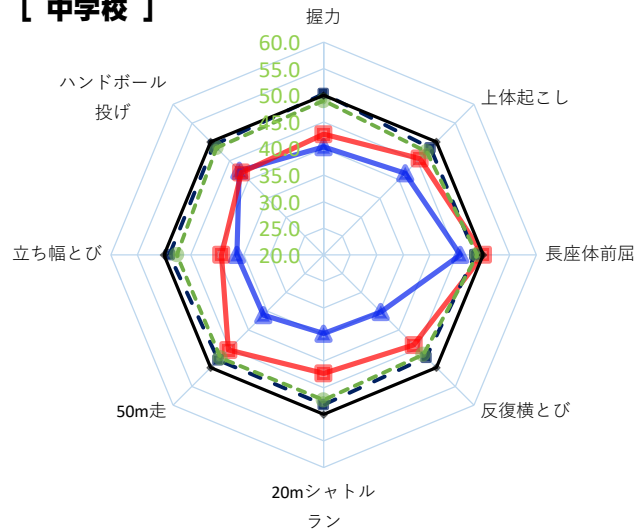
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



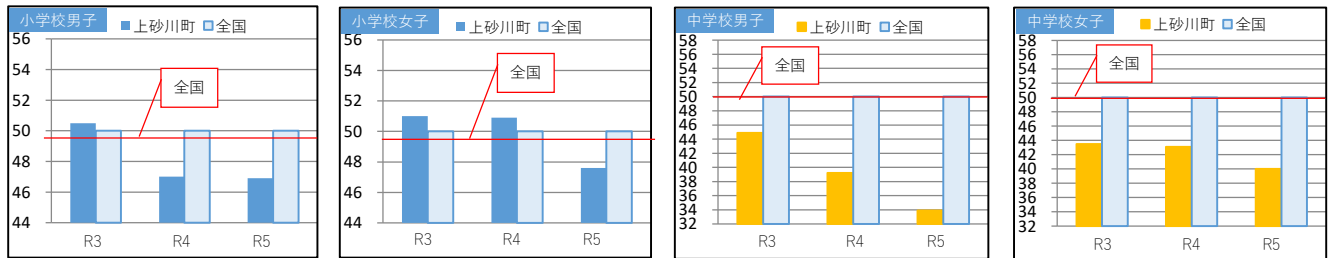
【小学校】



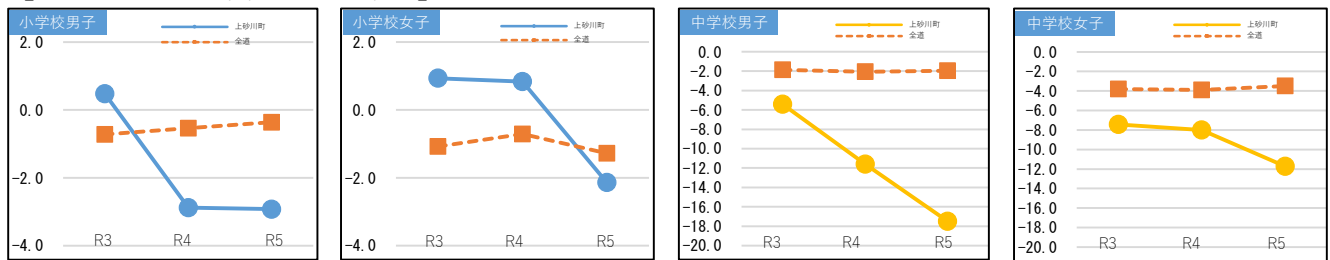
【中学校】



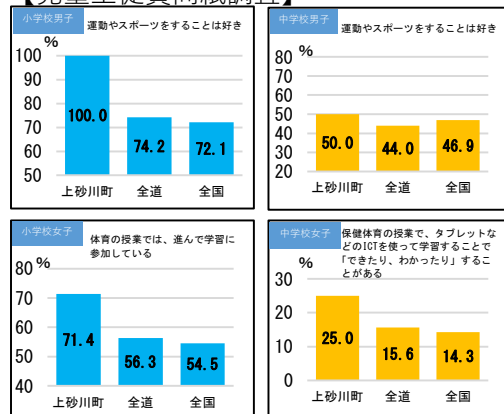
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



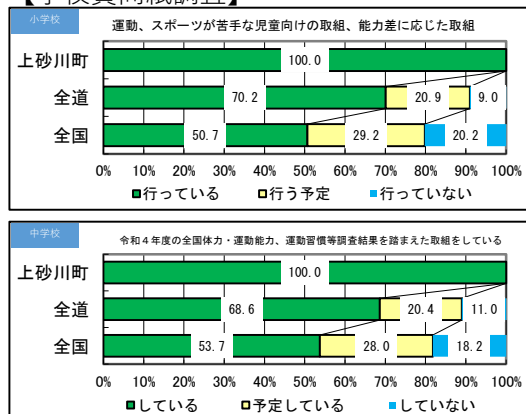
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動が好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を行い、授業改善が図られたことにより、保健体育の授業で進んで学習に参加していると回答した男子生徒及び保健体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」と回答した女子生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

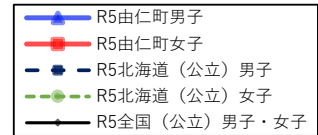
【上砂川町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スキー学習リフト代等の全額公費負担

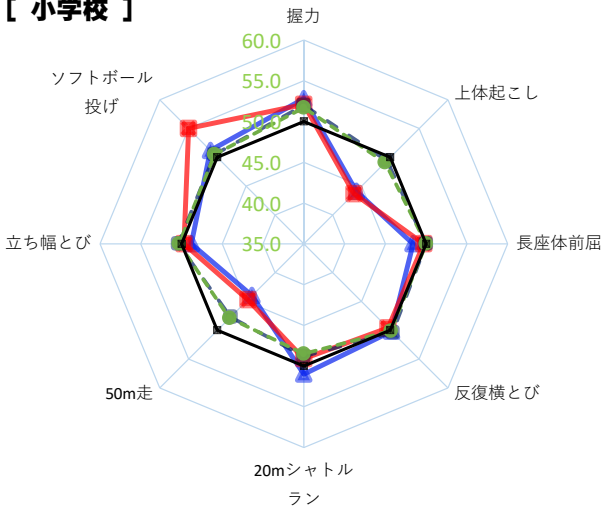
■ 由仁町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数43名、中学校1校・生徒数26名)

【各種目の状況】

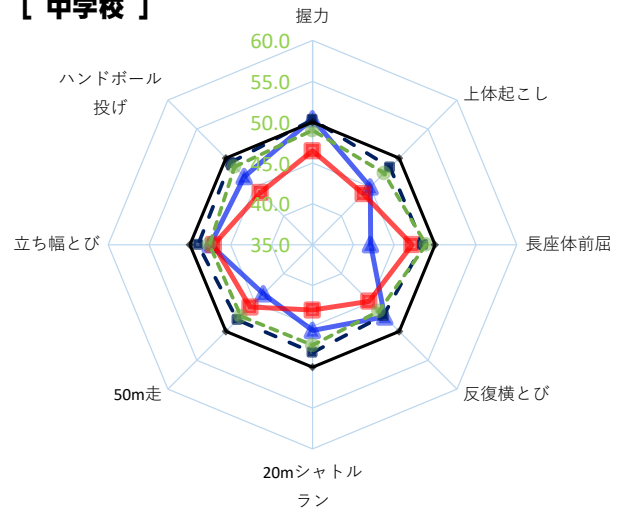
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



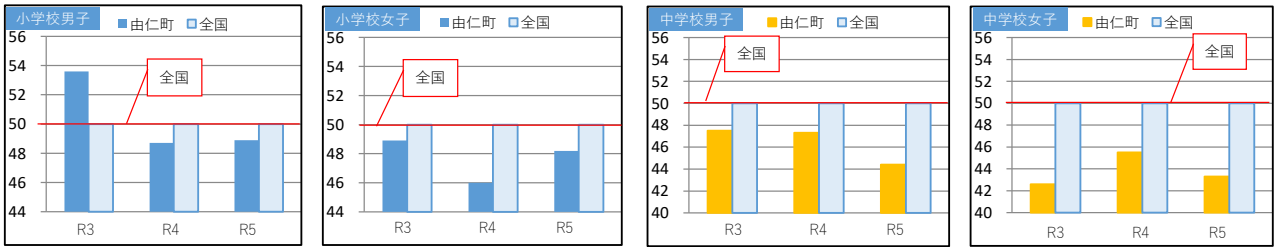
【小学校】



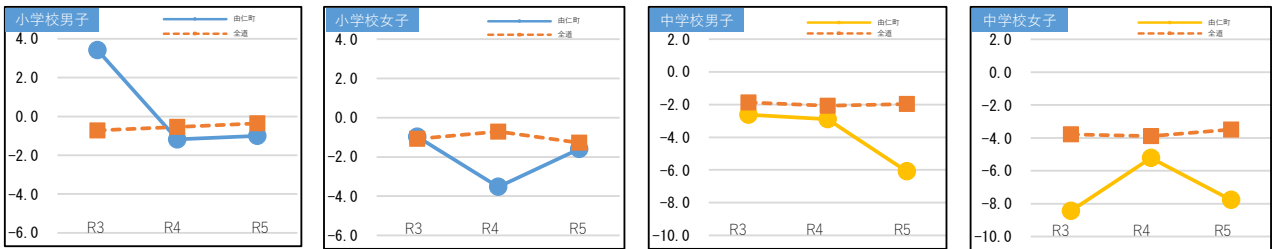
【中学校】



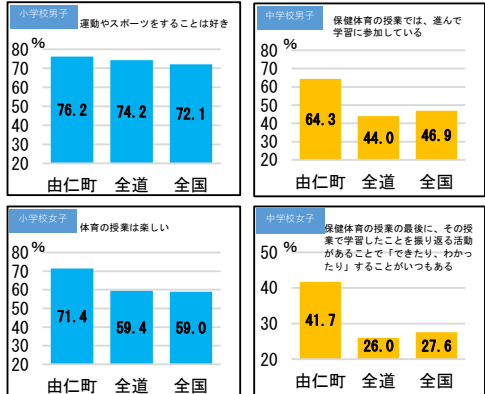
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



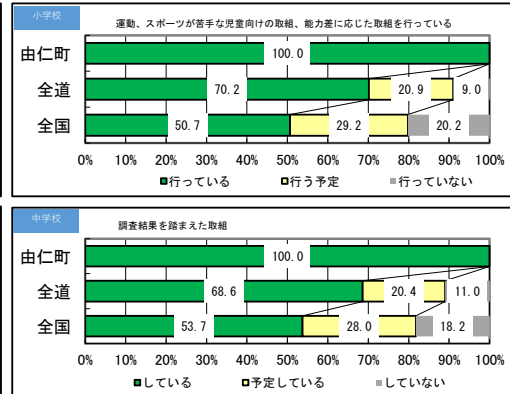
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した男子児童の割合及び体育の授業は楽しいと回答した女子児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、調査結果を踏まえた取組を行ったことにより、授業改善が図られ、保健体育の授業に進んで参加していると回答した男子生徒の割合及び授業で学習したことを振り返る活動で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した女子生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

【由仁町の体力向上策】

- ◎ 体力、運動習慣の向上を図るため、全学年での新体カテストの実施及び結果分析に基づいたICT等の活用による授業改善の推進
- ◎ 縄跳びや持久走トレーニングを用いた1校1実践に関する取組の一層の充実
- ◎ スポーツ協会や連携協定を締結した学校等と連携した社会体育事業の実施、参加機会の確保及び情報提供の充実
- ◎ 家庭や地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発の推進

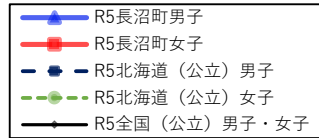
【Webページ】



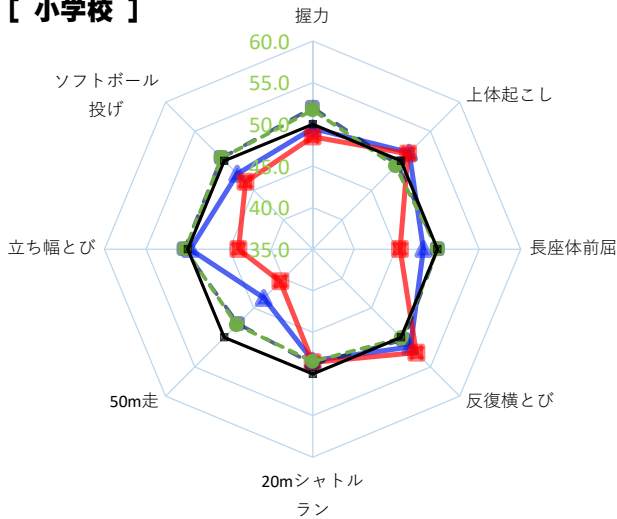
■ 長沼町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数56名、中学校1校・生徒数81名)

【各種目の状況】

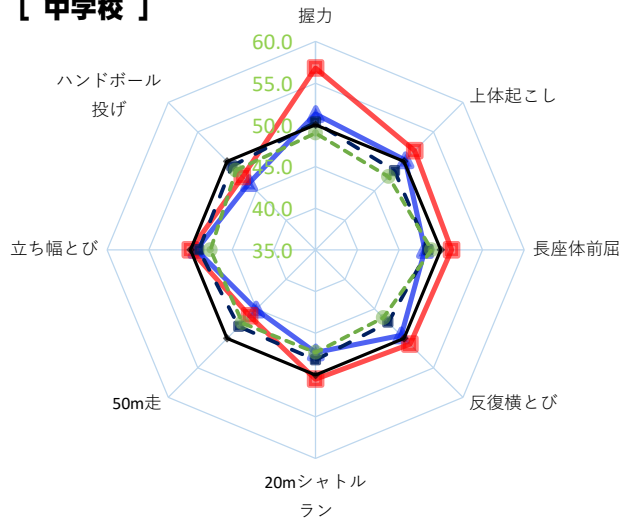
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



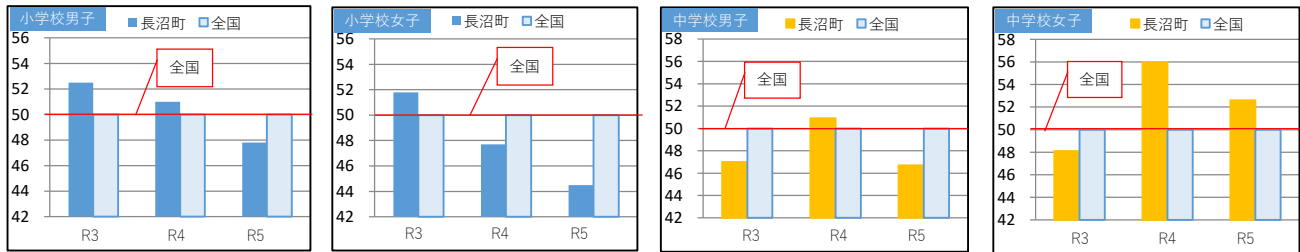
【小学校】



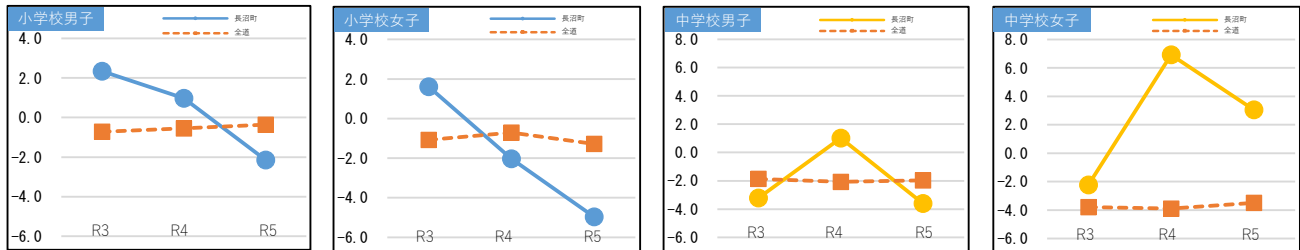
【中学校】



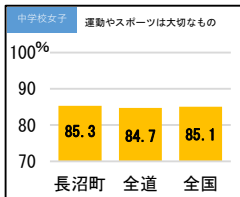
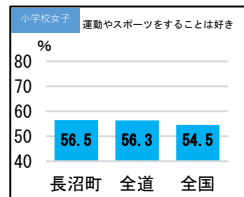
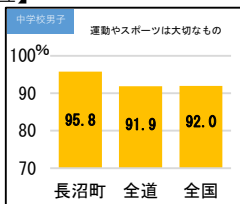
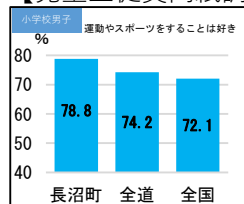
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



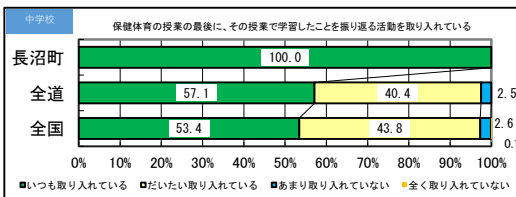
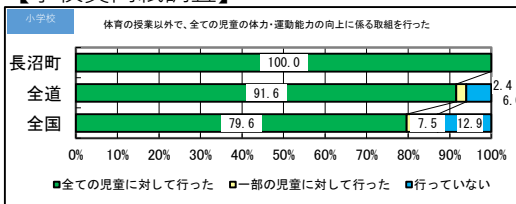
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
学校全体で、保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れたことにより、運動が大切だと思うと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

【長沼町の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科における授業改善の推進
- ◎ 1校1実践の取組、スキー授業、水泳授業への支援及び部活動等の支援を行い、体力向上や運動習慣化の取組の推進
- ◎ 「長沼町スポーツ推進計画」に基づく各種スポーツ大会やスポーツ教室の開催

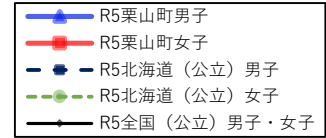
【Webページ】



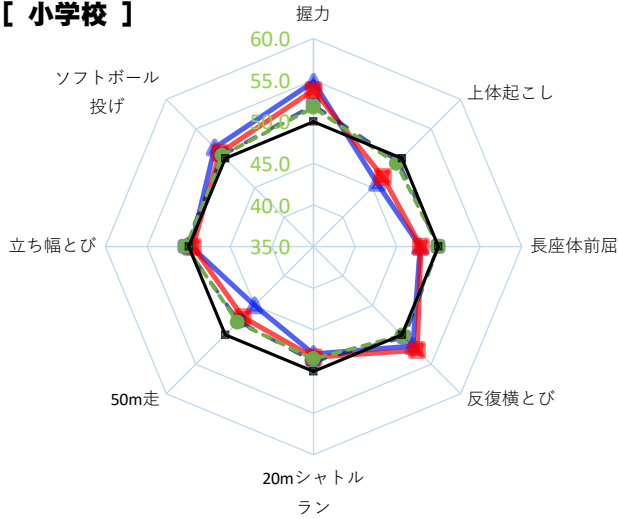
■ 栗山町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校3校・児童数82名、中学校1校・生徒数78名)

【各種目の状況】

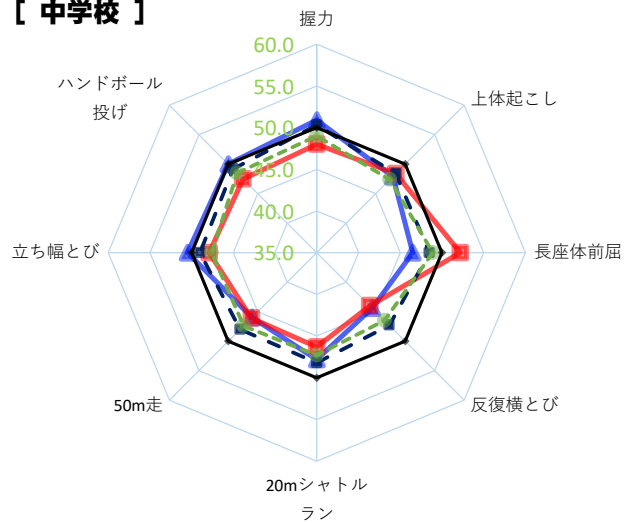
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



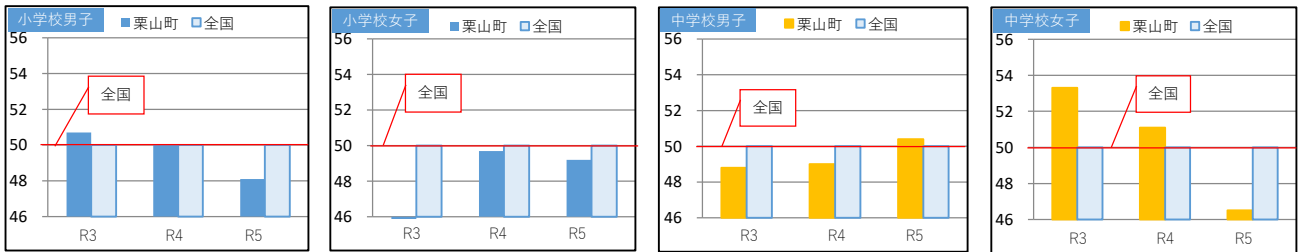
【小学校】



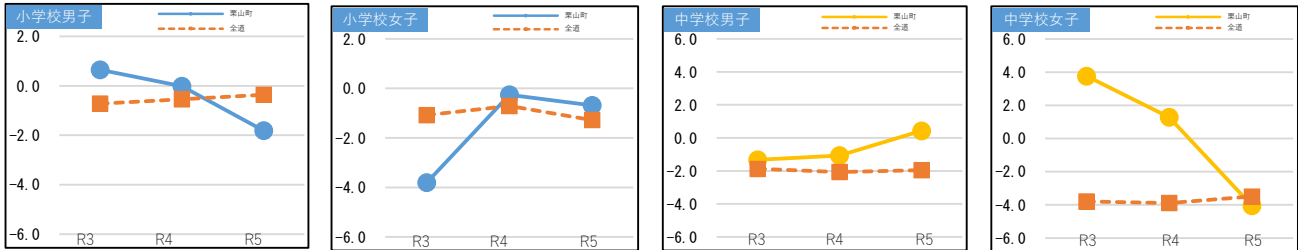
【中学校】



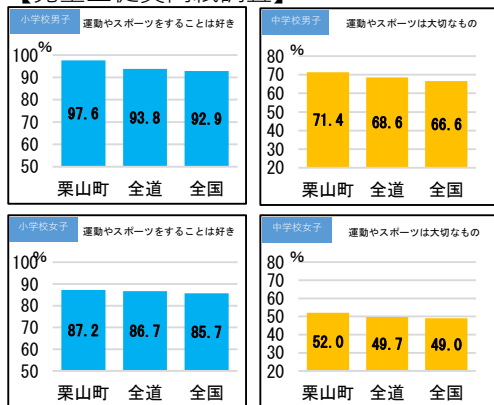
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



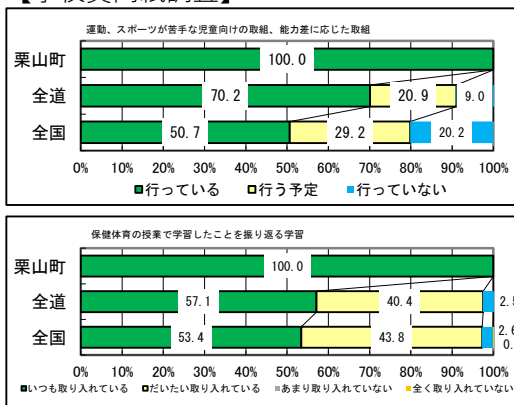
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動が好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、保健体育の授業で学習したことを振り返る学習を行ったことにより、運動は大切と回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

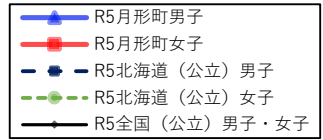
【栗山町の体力向上策】

- ◎ 家族そろってスポーツに親しむ運動習慣の日常化の啓発・推進
- ◎ スポーツ推進委員会と連携を図ったスポーツ事業の開催

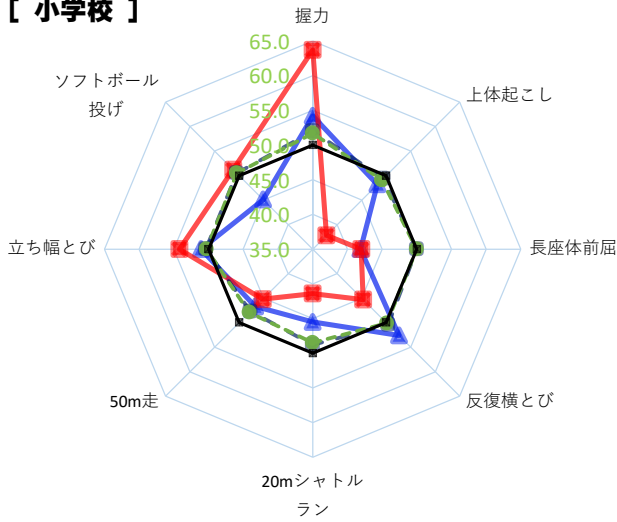
■ 月形町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数21名)

【各種目の状況】

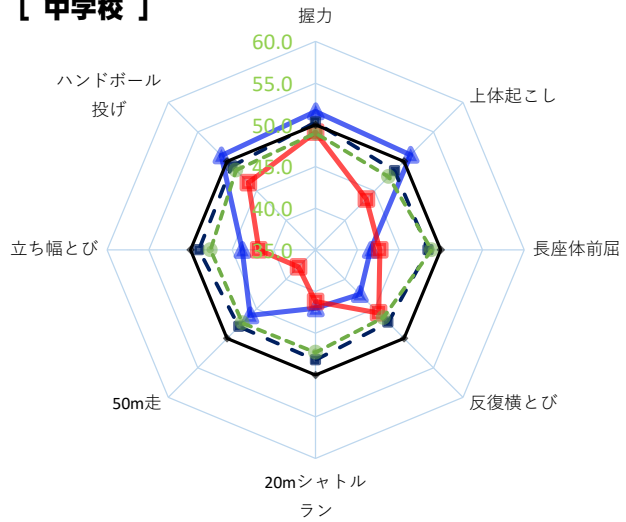
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



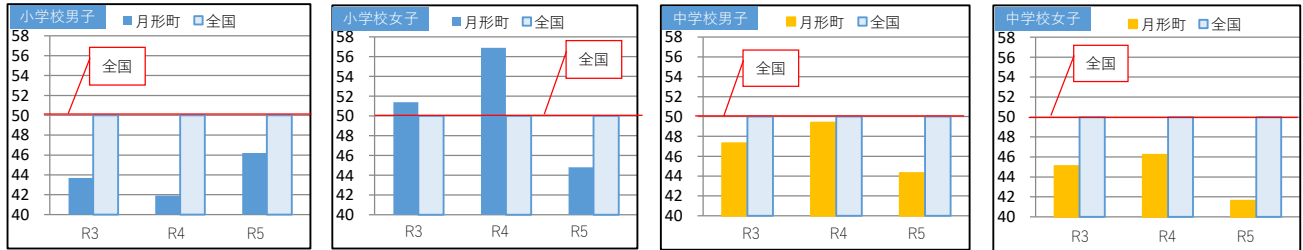
【小学校】



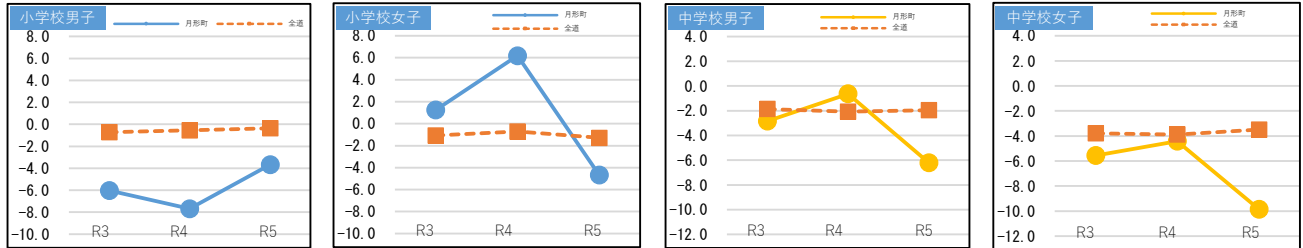
【中学校】



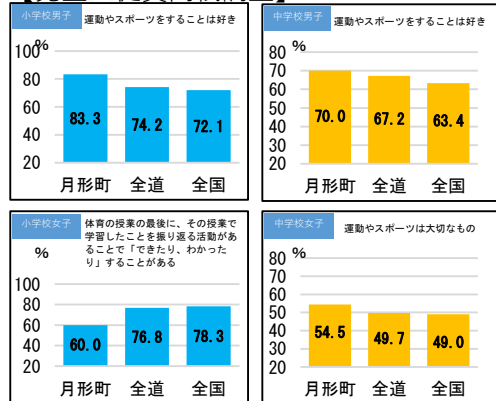
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



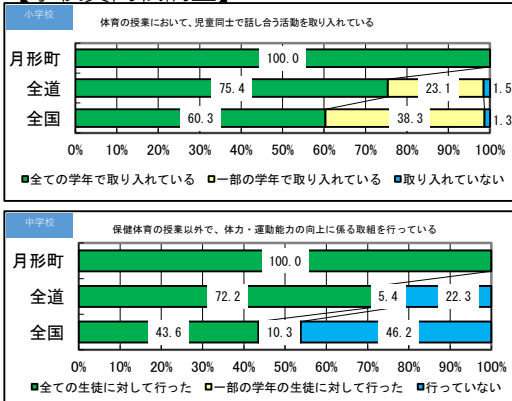
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、体育の授業において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていたことにより、男子で運動やスポーツをすることが好きと回答した児童が、全国及び全道を上回るとともに、女子で体育の授業の最後に、振り返りを行うことで「できたり、わかったり」することがあると回答した児童が、全国に近付いたと考えている。

<中学校>
学校全体で、保健体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、男子で運動やスポーツをすることが好きと思ったり、女子で運動やスポーツは大切と思ったりしている生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

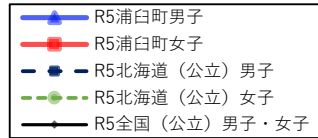
【月形町の体力向上策】

- ◎ 小学校低学年までを対象とした運動教室の開催
- ◎ 家庭や地域と連携を図った生活習慣の改善を図る取組

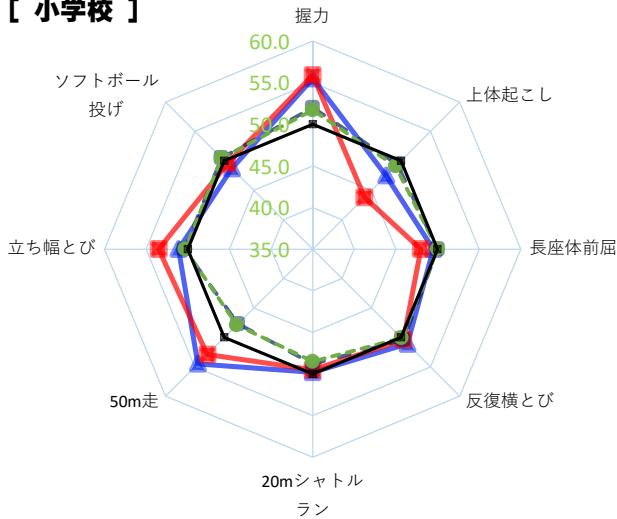
■ 浦臼町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数7名、中学校1校・生徒数11名)

【各種目の状況】

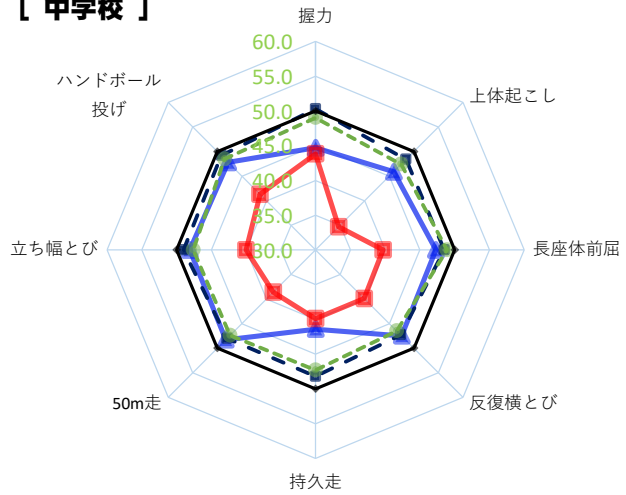
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



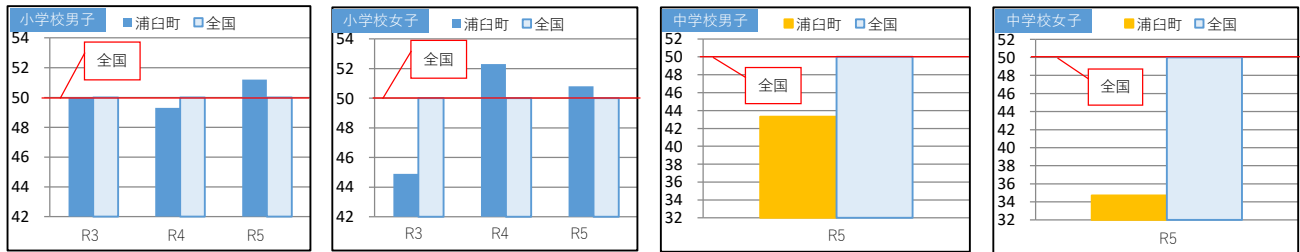
【小学校】



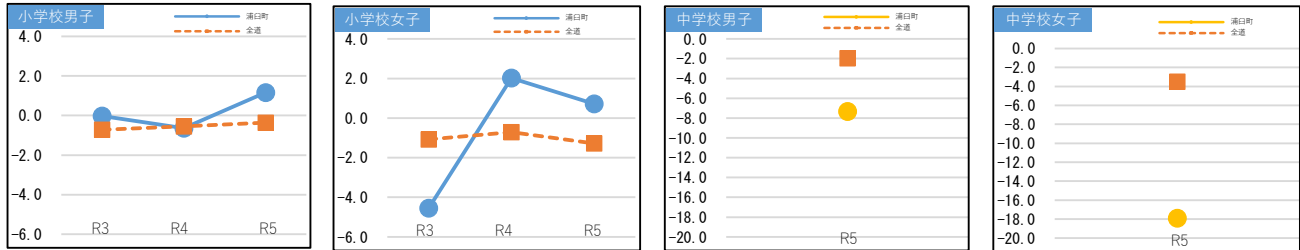
【中学校】



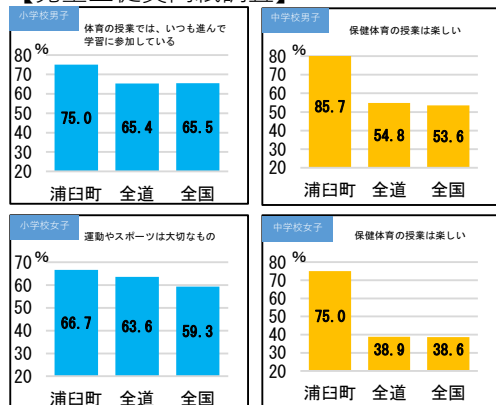
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



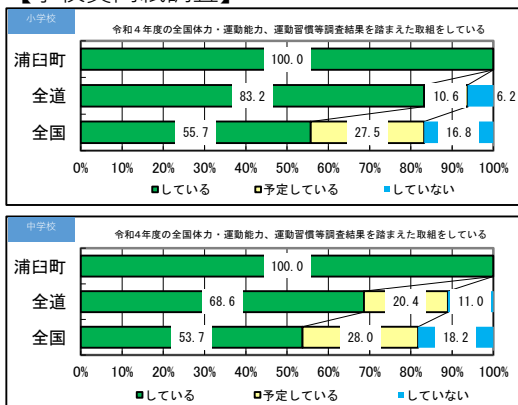
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を充実させたことにより、体育の授業で、いつも進んで学習に参加していると回答した男子児童及び運動やスポーツは大切だと回答した女子児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を充実させたことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

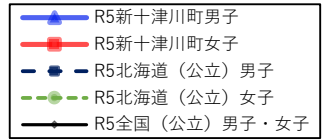
【浦臼町の体力向上策】

- ◎ 「子供たちの体力向上教室」を実施
- ◎ 新体力テストの結果分析を踏まえた体育授業の工夫改善
- ◎ 部活動と地域活動の連携による運動する機会の提供

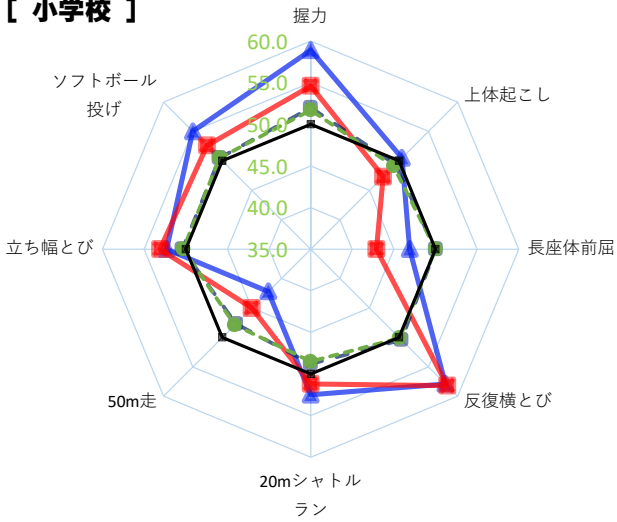
■ 新十津川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数44名、中学校1校・生徒数50名)

【各種目の状況】

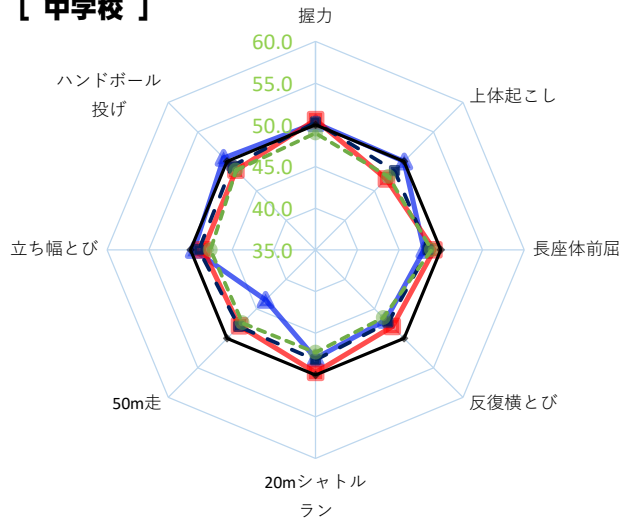
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



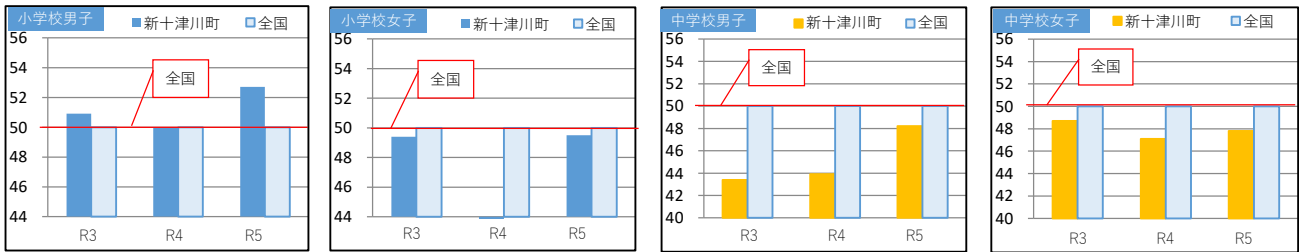
【小学校】



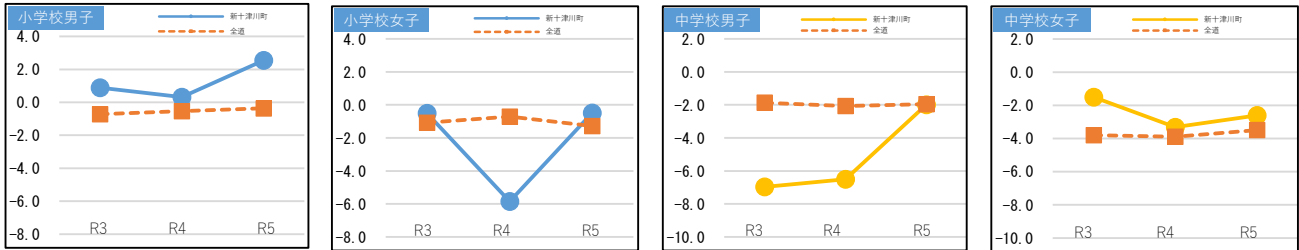
【中学校】



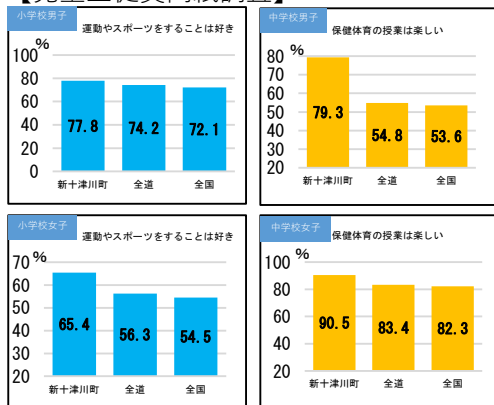
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



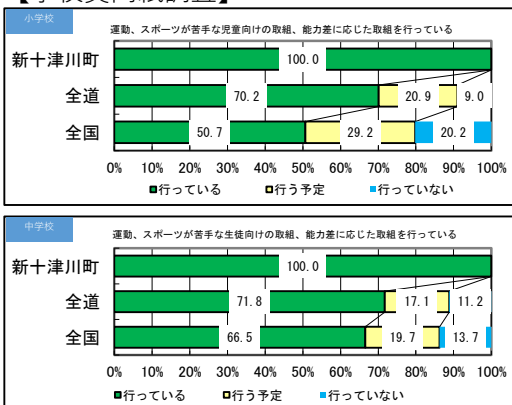
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動やスポーツが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、運動、スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

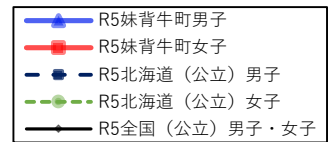
【新十津川町の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ少年団活動の充実など、運動に取り組むことができる機会の提供

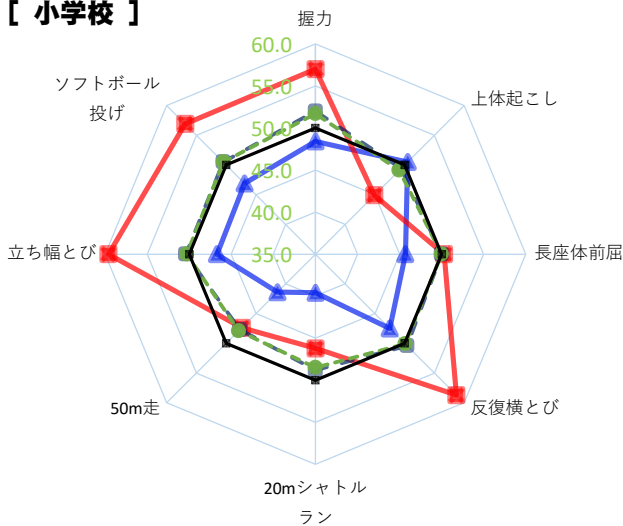
■ 妹背牛町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数10名、中学校1校・生徒数17名)

【各種目の状況】

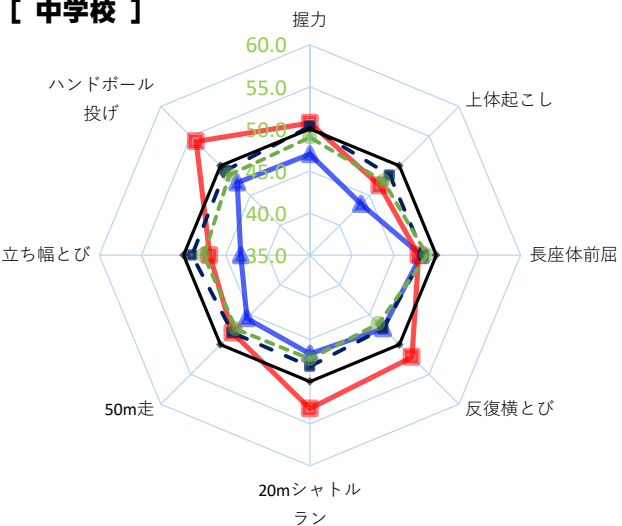
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



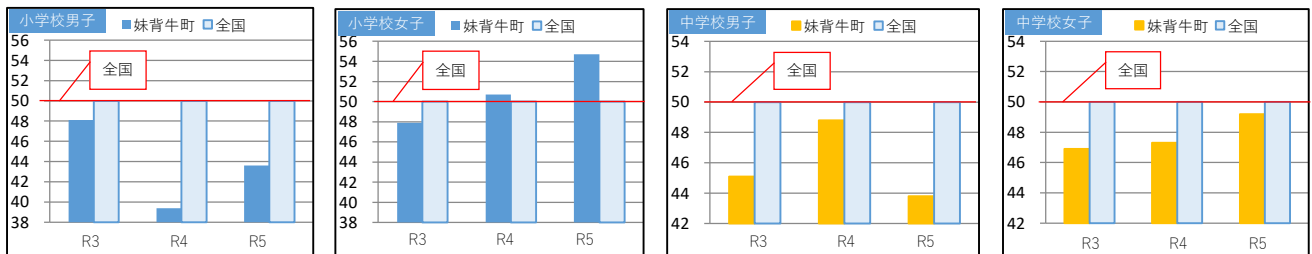
【小学校】



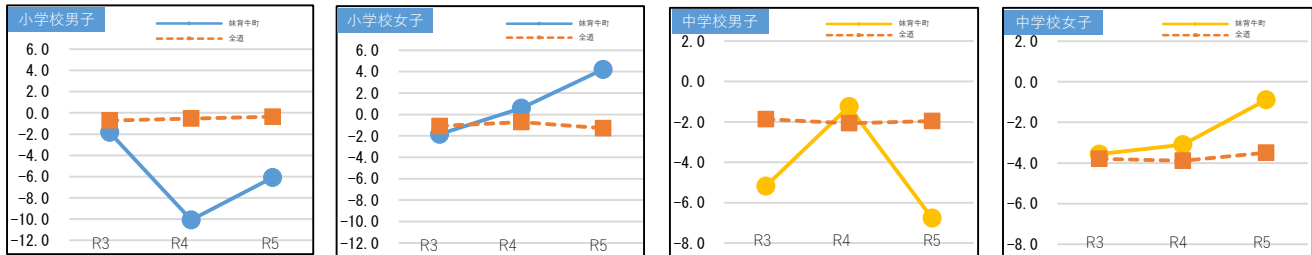
【中学校】



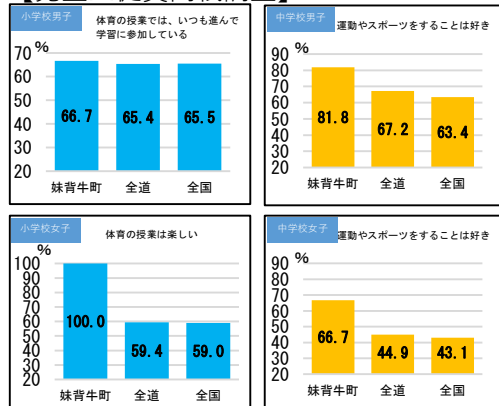
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



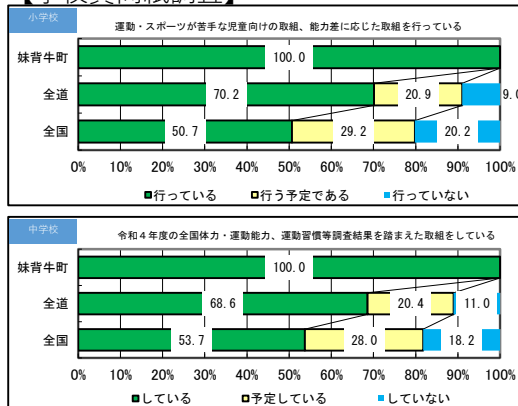
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、体育の授業で、進んで学習に参加している男子児童及び体育の授業は楽しいと回答した女子児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 学校全体で、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた取組を充実させたことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が、男女ともに全道及び全国を上回ったと考えている。

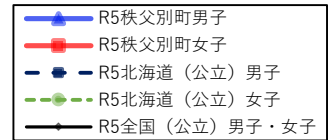
【妹背牛町の体力向上策】

- ◎ 早寝早起きの習慣への啓発と安心・安全な学校給食を通じた食育の充実等による、健やかな体の育成
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の継続実施による、発達の段階に応じた体力づくりの取組
- ◎ 少年団活動や中学校部活動への継続的支援

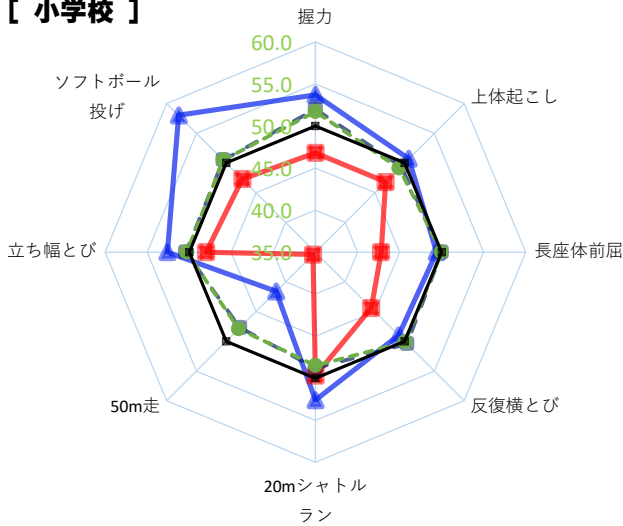
■ 秩父別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数21名、中学校1校・生徒数8名)

【各種目の状況】

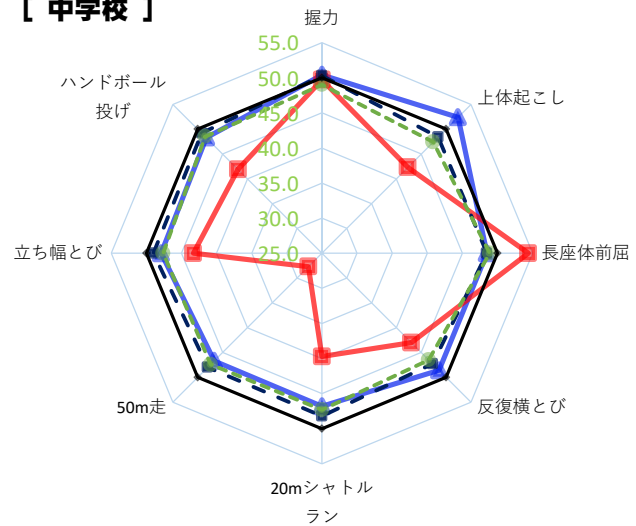
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



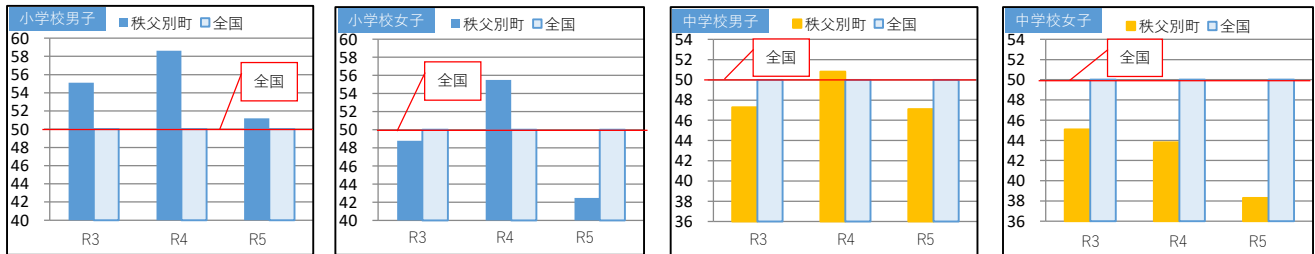
【小学校】



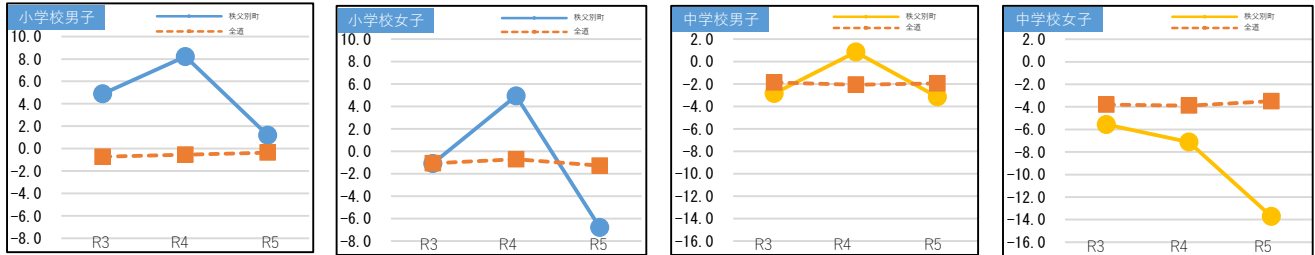
【中学校】



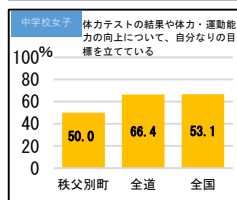
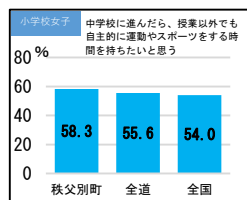
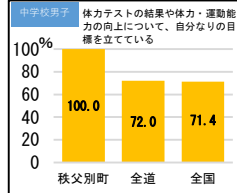
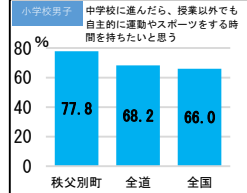
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



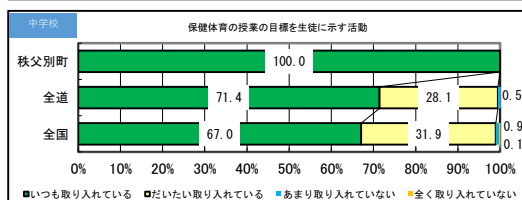
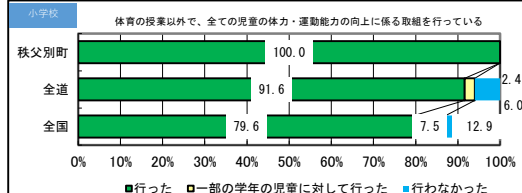
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、保健体育の授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていることにより、体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていると回答した生徒の割合が、男子生徒は全国及び全道を上回り、女子生徒は全国及び全道に近付いたと考えている。

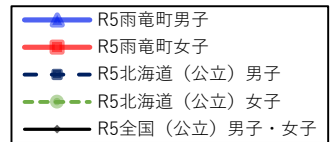
【秩父別町の体力向上策】

- ◎ 健やかな体の育成はもとより生涯にわたって学び続ける意欲や態度の育成
- ◎ ファミリー・スポーツセンターなどを中心とした娯楽・教養施設や体育施設の一層の利用による、健康の促進

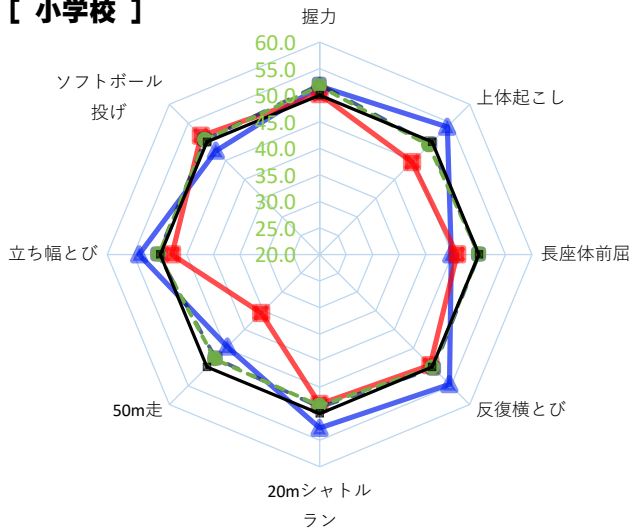
■ 雨竜町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数17名)

【各種目の状況】

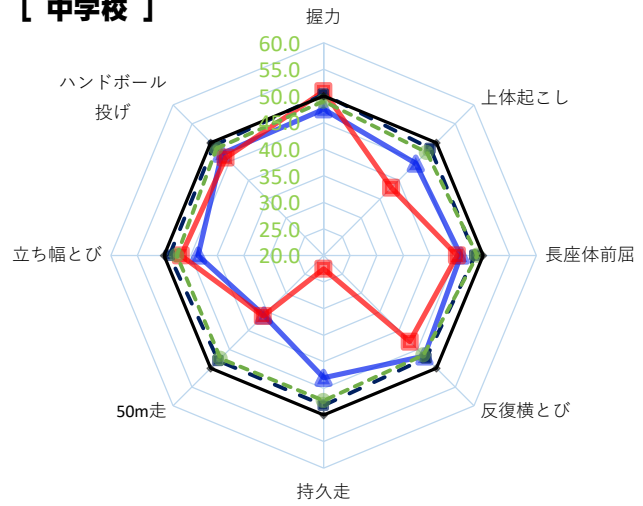
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



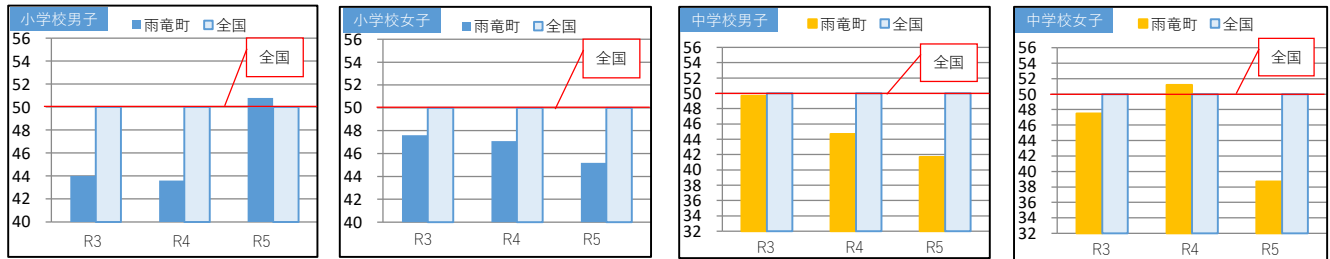
【小学校】



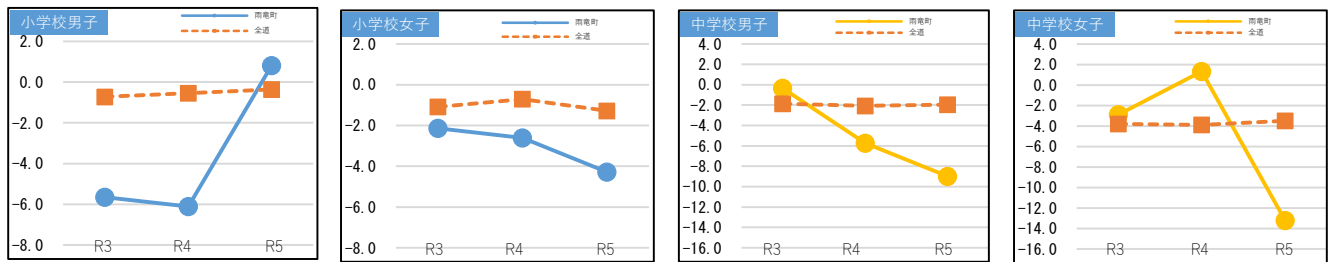
【中学校】



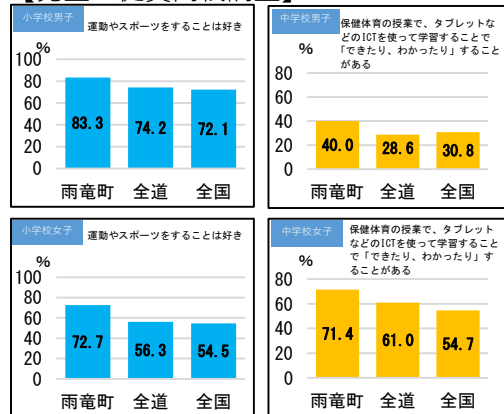
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



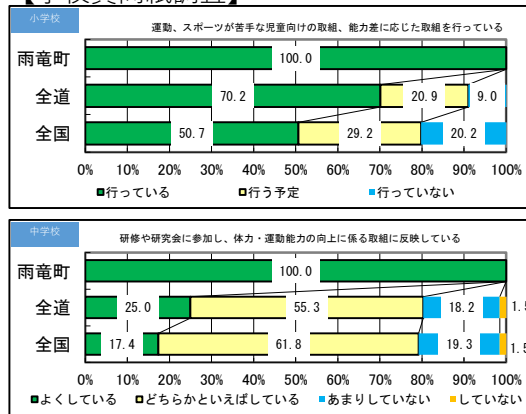
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

<中学校>
 研究会に参加し、体力・運動能力の向上に係る取組に反映したことにより、授業改善が図られ、保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

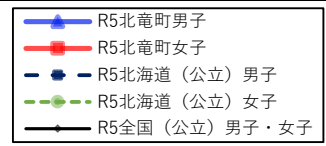
【雨竜町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 北海道日本ハムファイターズ球団との連携による運動体験教室の実施
- ◎ 経年変化を見る化した新体力テストの全学年実施

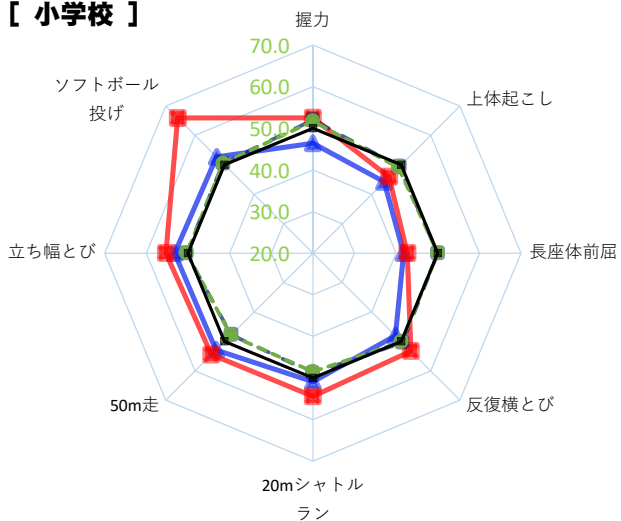
■ 北竜町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数9名、中学校1校・生徒数19名)

【各種目の状況】

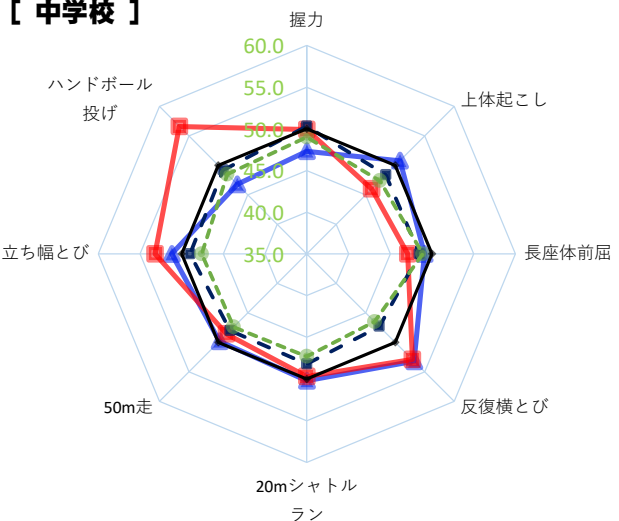
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



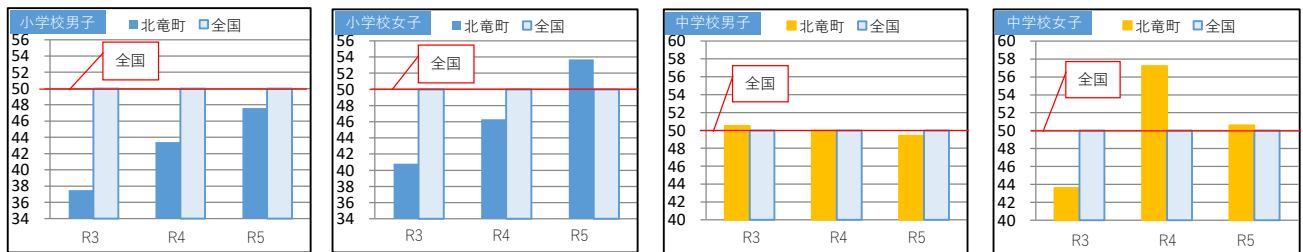
【小学校】



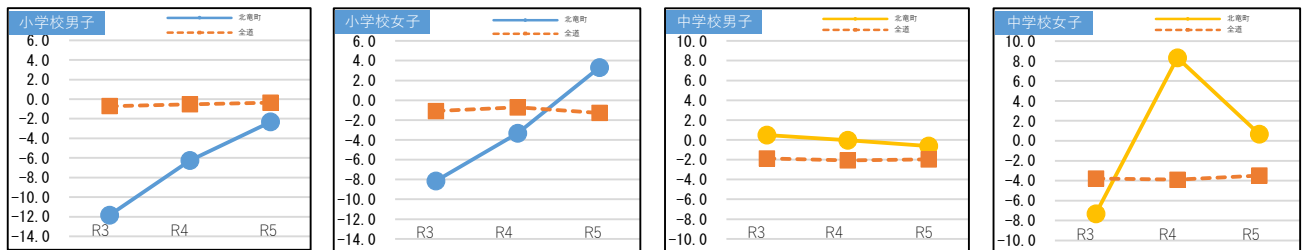
【中学校】



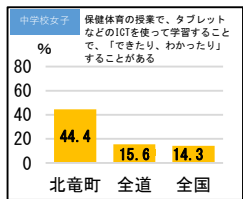
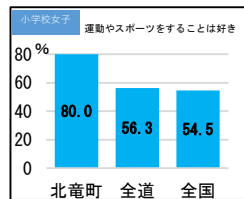
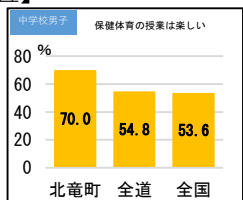
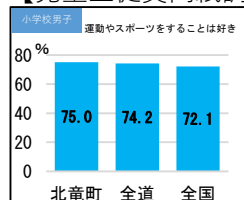
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



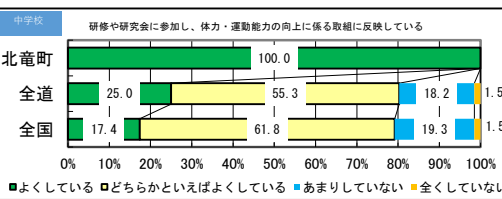
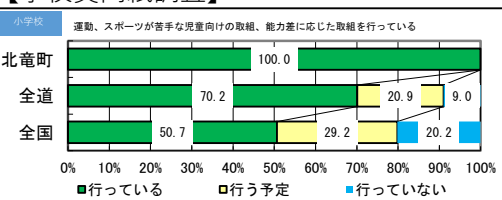
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、運動、スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が、男女ともに全国及び全道を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、研修や研究会に参加し、体力・運動能力の向上に係る取組に反映させたことにより、授業改善が図られ、保健体育の授業は楽しいと回答した男子生徒の割合及び保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した女子生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えている。

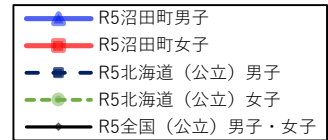
【北竜町の体力向上策】

- ◎ 教育活動全体を通じた体力、運動能力の向上に向けた取組の推進
- ◎ スポーツ少年団や部活動における体力向上に向けた取組の支援
- ◎ 基本的な生活習慣の定着を図る「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進と生活リズムチェックシートの活用
- ◎ プロのスポーツ経験者を招き、各種スポーツ技術の習得を図る「アスリート塾」の実施

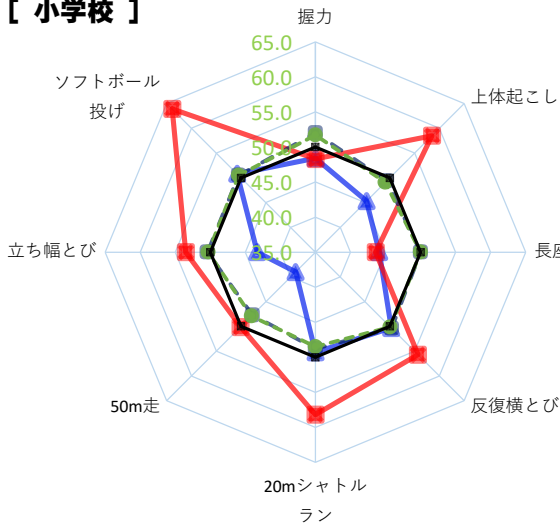
■ 沼田町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数12名、中学校1校・生徒数13名)

【各種目の状況】

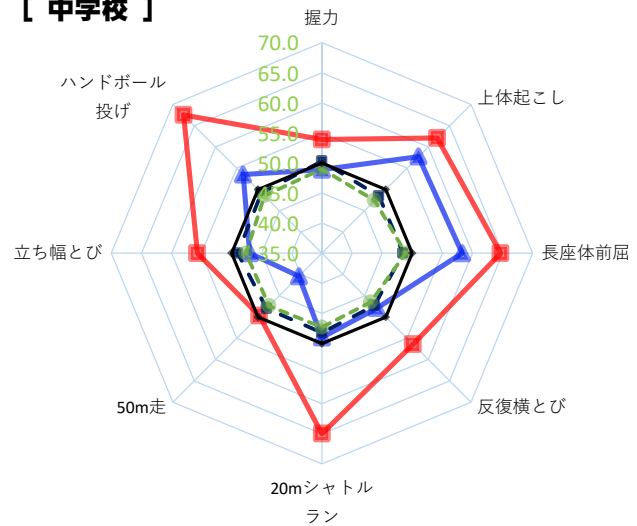
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



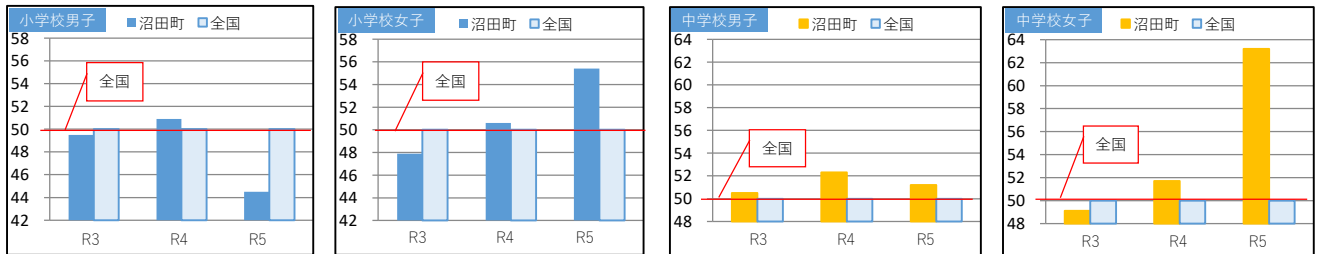
【小学校】



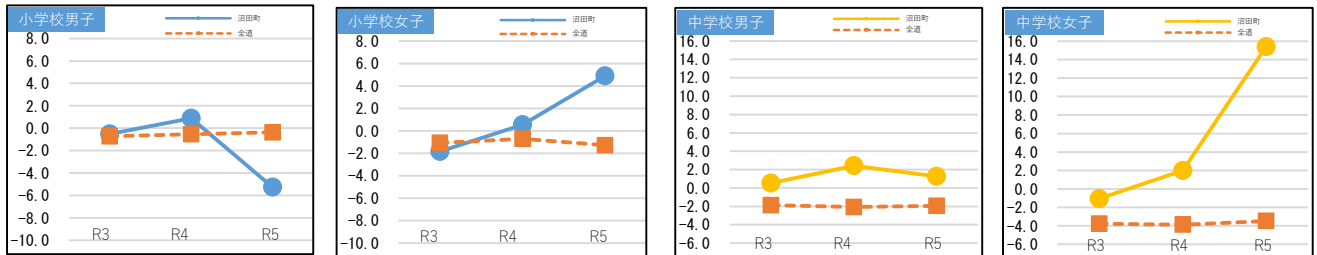
【中学校】



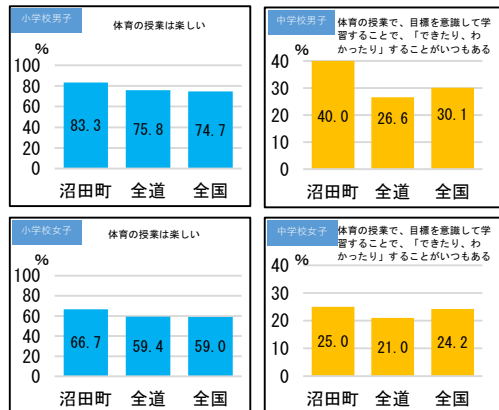
【体力合計点の全国との差 (T得点) の推移】



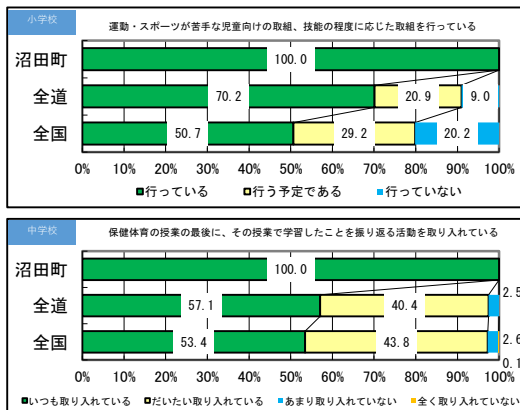
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や技能の程度に応じた取組を充実させたことにより、体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が、男女ともに全道及び全国を上回ったと考えている。

＜中学校＞
学校全体で、授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、体育の授業で、目標を意識して学習することによって、「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が、男女ともに全道及び全国を上回ったと考えている。

【沼田町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上に向けた取組の検討及び促進
- ◎ 家庭や地域と連携を図った運動機会を確保する取組の充実